

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合	
信託期間	約14年6カ月間（2013年10月28日～2028年5月8日）	
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	下記の各マザーファンドの受益証券
	先進国債券マザーファンド	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
	国内債券マザーファンド	国内の国債
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	新興国の国家機関が発行する債券
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	超長期米国国債
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
	先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF ニ. 国内の債券
	国内株式マザーファンド	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF ハ. 残存期間の短いわが国の債券	ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI [®] Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI [®] class A」の投資証券（米ドル建） ロ. 商品の指数を対象指数としたETF	
ダイワRICI [®] ヘッジ型マザーファンド	ダイワ・マネー・マザーファンド	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	株式（投資信託証券）組入上限比率	
	先進国債券マザーファンド	純資産総額の10%以下
	国内債券マザーファンド	
	新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	
	米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	無制限
	先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	
国内株式マザーファンド		
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド		
ダイワRICI [®] ヘッジ型マザーファンド（投資信託証券）		
ダイワ・マネー・マザーファンド	純資産総額の30%以下	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

ダイワ・ダブルバランス・ファンド (Dガード付／部分為替ヘッジあり)

運用報告書（全体版） 第7期

（決算日 2020年5月8日）

（作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、値動きの異なる7つの資産クラスに分散投資を行なうとともに、Dガード戦略により基準価額の下落を抑制し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物比率	公社債組入比率	投資信託受益証券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率						
3期末(2016年5月9日)	円 10,082	円 0	% △5.0	% -	% 2.9	% 23.9	% 4.0	% 1.5	百万円 489
4期末(2017年5月8日)	9,931	0	△1.5	-	10.7	49.3	11.0	8.4	531
5期末(2018年5月8日)	9,981	0	0.5	-	10.7	45.1	12.5	9.1	526
6期末(2019年5月8日)	9,868	0	△1.1	-	12.4	58.3	15.4	9.8	477
7期末(2020年5月8日)	9,737	0	△1.3	-	0.6	3.1	0.8	0.4	387

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

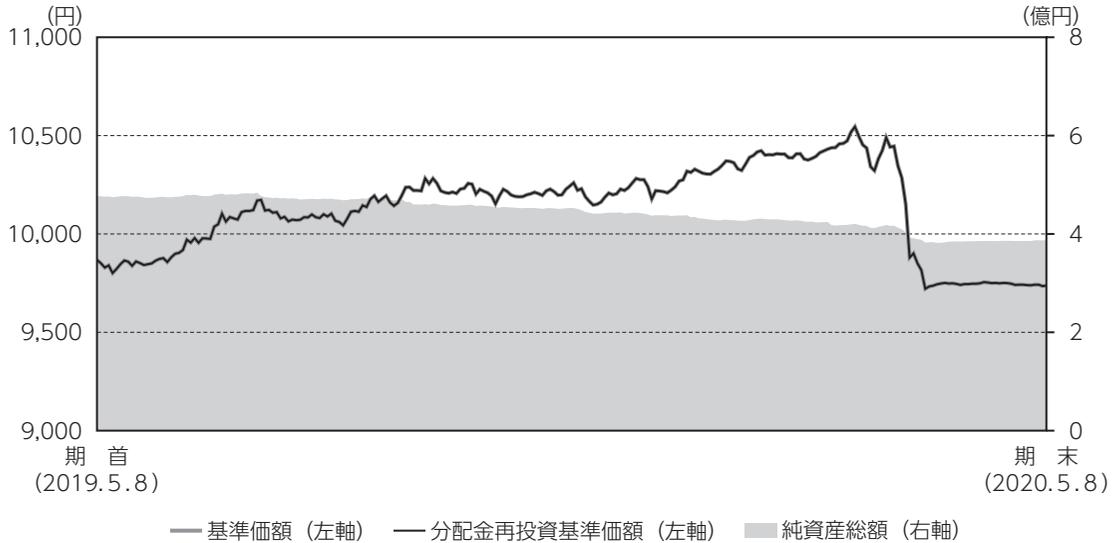
(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注5) 当ファンドは、各資産クラスへの配分が可変的で適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

期首：9,868円

期末：9,737円（分配金0円）

騰落率：△1.3%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

マザーファンドの受益証券を通じて、各資産クラスに投資した結果、先進国、新興国の株式市況、および商品市況が下落したことや、為替相場において円高が進んだことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）

年 月 日	基 準 価 額		株 式 組 入 比 率	株 式 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	円	騰 落 率					
(期首) 2019年 5 月 8 日	9,868	—	—	12.4	58.3	15.4	9.8
5 月 末	9,877	0.1	—	11.8	58.8	15.2	9.8
6 月 末	10,111	2.5	—	12.2	58.7	15.3	9.9
7 月 末	10,089	2.2	—	11.9	58.5	15.8	10.1
8 月 末	10,238	3.7	—	11.3	58.8	15.9	9.9
9 月 末	10,217	3.5	—	12.3	58.7	15.7	10.6
10 月 末	10,227	3.6	—	12.8	57.7	15.9	10.9
11 月 末	10,276	4.1	—	12.5	58.7	16.1	10.1
12 月 末	10,371	5.1	—	12.5	58.4	16.0	10.0
2020年 1 月 末	10,408	5.5	—	11.9	59.9	15.9	9.3
2 月 末	10,342	4.8	—	11.3	60.1	15.5	9.2
3 月 末	9,749	△1.2	—	0.5	2.9	0.7	0.5
4 月 末	9,742	△1.3	—	0.6	3.0	0.8	0.4
(期末) 2020年 5 月 8 日	9,737	△1.3	—	0.6	3.1	0.8	0.4

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2019.5.9～2020.5.8)

■先進国債券市況（先進国国債）

主要国の国債金利は当作成期を通してみると低下（債券価格は上昇）しました。

当作成期首より、世界的な景気悪化懸念などが金利の低下要因となりました。その後も、米国で利下げ観測が高まったことや、米中貿易摩擦への懸念によるリスク回避姿勢などを受けて金利はさらに低下しました。2019年9月以降は、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどから金利は上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスによる世界経済の減速懸念の高まりから、金利は米国を中心に大きく低下しました。

■国内債券市況（日本国債）

国内債券市場では、当作成期を通してみると、長期金利の水準は当作成期首と同程度となりました。

当作成期首より、欧米の経済指標の下振れや米中貿易摩擦の激化などを背景に、世界的に景気減速懸念が高まったことから、長期金利は低下しました。また、日銀の追加金融緩和観測が高まったことも、金利低下要因となりました。2019年9月以降は、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待を背景に長期金利は上昇しました。2020年1月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、市場のリスク回避姿勢が強まったことから、長期金利は低下しました。その後、日本政府の経済対策に伴う国債増発懸念などを受けて金利は上昇しました。

■新興国債券市況（新興国国債）

米ドル建新興国債券の価格は下落しました。

米ドル建新興国債券の価格は、2019年8月には米中貿易摩擦への懸念の高まりにより一時下落する局面もありましたが、9月以降は、米中通商協議などへの懸念が和らいだことなどからスプレッド（米国国債との利回り格差）が縮小し、上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことから経済の減速懸念が高まり、2月後半には金融市場が急激にリスク回避的な動きとなりました。先進国の金利が低下する一方で、現金化ニーズや新興国からの資金流出懸念などから、米ドル建新興国債券のスプレッドは大きく拡大し、債券価格は下落しました。その後は、各国の金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、スプレッドは縮小に転じて当作成期末を迎えました。個別国では、アルゼンチンが債務再編を宣言したことにより、債券価格が大きく下落しました。

■超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は低下しました。

当作成期首より、世界的な景気悪化懸念などが米国国債金利の低下要因となりました。その後も、FRB（米国連邦準備制度理事会）による利下げ観測が高まったことや、米中貿易摩擦への懸念によるリスク回避的な姿勢などを受けて金利はさらに低下しました。2019年9月以降は、米中通商協議などへの懸念が和らいだことなどから、金利は上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスによる世界経済の減速懸念の高まりから、超長期米国国債金利は大きく低下しました。

■米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は下落しました。

当作成期首より2019年8月までは、米中貿易摩擦への懸念の高まりにより米ドル建ハイイールド債のスプレッド（米国国債との利回り格差）が一時的に拡大する局面もありましたが、9月以降は、米中通商協議などへの懸念が和らいだことなどから、スプレッドは縮小しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスによる世界経済の減速懸念の高まりから、先進国の金利が低下する一方で、企業活動への悪影響に対する懸念などから、ハイイールド債のスプレッドは大きく拡大しました。その後は、各国の金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、スプレッドは縮小に転じて当作成期末を迎えました。

■先進国株式市況

先進国株式市況は下落しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、米中関係の緊張が続いたことや世界的な景気減速懸念などを嫌気し、下落して始まりしました。2019年6月以降は、世界的な金融緩和期待や英国の合意なきEU（欧州連合）離脱懸念の後退などを受け、上昇基調となりました。11月以降は、再度米中通商協議の進展期待が高まり、底堅い展開となりました。2020年1月以降は、米中の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、上昇しました。2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や原油価格の急落などを受けて、大きく下落しました。3月下旬以降は、各国の大胆な景気刺激策やウイルス治療薬開発への期待などを好感し、上昇して当作成期末を迎えました。

■国内株式市況（日本株式）

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したことなどから、下落しました。その後も米中関係をめぐって株価は一進一退で推移しましたが、2019年9月以降は、米国が連続利下げを実施したことで過度な景気後退懸念が後退したことや、米中間で通商問題の部分合意がなされたことなどが好感され、株価は上昇しました。しかし2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落したことに続き、2月後半以降は中国以外における感染拡大が懸念され、3月に入ると米国において感染者の増加が目立ち始めたほか、国内においても感染者の急激な増加が懸念される状況となり、株価は2月後半から3月中旬にかけて大幅に下落しました。3月下旬以降は、主要国の中央銀行による金融緩和策や米国による大型の経済対策に加え、欧米における新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトしてきたことで、経済活動再開への期待が高まったことが好感され、株価はやや値を戻しました。

■新興国株式市況

新興国株式市況は下落しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米国と中国の緊張と緩和で一進一退の相場展開となりました。2019年9月以降は、米国が連続利下げを実施したことも新興国全体で好感され、株価は緩やかに上昇基調となりました。2020年1月下旬からは、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落しました。2月後半以降は、中国以外における感染拡大が懸念され、下落幅を大きくしました。3月下旬以降は、各国の景気刺激策への期待などを好感し、上昇して当作成期末を迎えました。

■商品（コモディティ）市況

商品市況は下落しました。

当作成期首から、米中貿易摩擦の激化による世界経済の減速が需要を減退させるとの懸念から原油が売られ、商品市況は下落しました。2019年6月からは、イランと米国の軍事衝突の懸念が高まり、原油や安全資産の金を買われ上昇しました。10月からは、OPEC（石油輸出国機構）のさらなる協調減産への期待や、米中通商協議の第1段階の合意による商品需要拡大期待から上昇基調で推移しました。しかし2020年1月下旬から当作成期末にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大により大幅に下落しました。当初は、中国内で感染が拡大し、発生地 of 武漢市や周辺地域で移動制限が発動されるなど、エネルギー需要減退が懸念され下落しました。その後、感染は世界各国に広がり、各国が移動制限を導入するなど世界的な景気後退懸念が高まり、幅広い商品が下落しました。4月中旬には、いったんは決裂したOPEC加盟国とロシアなどの非加盟国による協調減産が合意に至りましたが、新型コロナウイルスによるエネルギー需要の落ち込みを補うには不十分との見方により下落しました。

■為替相場

為替相場は、当作成期を通してみると円高となりました。

当作成期首より、米中の貿易摩擦への懸念や世界的な景気減速懸念などから、円高が進行しました。2019年9月以降は、米中通商交渉や英国のEU（欧州連合）離脱交渉の進展期待が高まる中で、円安傾向となりました。2020年に入ると、新型コロナウイルスへの懸念が高まったことなどから、円高傾向となりました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建ハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和投資信託が定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■国内債券マザーファンド

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■国内株式マザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

今後も“RICI[®]”ファンドクラスAならびに商品の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

ポートフォリオについて

(2019.5.9～2020.5.8)

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

- イ. 先進国国債 (含む日本)
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式 (含む日本)
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定しました (リスク・パリティ戦略)。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標としました (Dガード戦略)。

当作成中にDガード戦略により各資産クラスの配分比率合計を変更し、5%程度から100%程度の間で推移させました。

■先進国債券マザーファンド

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内債券マザーファンド

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■新興国債券 (為替ヘッジあり) マザーファンド

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

■超長期米国国債 (為替ヘッジあり) マザーファンド

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

■先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

先進国株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

■国内株式マザーファンド

T O P I X先物（ミニT O P I X先物を含む。）取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産総額に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。現物株式および国内債券につきましては、組み入れは行いませんでした。

■新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90～110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびE T Fに投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

■ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

当作成期中は“RICI[®]” ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。また、為替変動リスクを抑えるため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。当作成期末の“RICI[®]” ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T Fの組入比率は合計で92.1%となりました。

■ダイワ・マネー・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、現先取引やコール・ローン等による運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項 目	当 期	
	2019年5月9日 ～2020年5月8日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	445

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。



今後の運用方針

■当ファンド

マザーファンドの受益証券への投資を通じて、次の資産クラスに投資し、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。

- イ. 先進国国債（含む日本）
- ロ. 新興国国債
- ハ. 超長期米国国債
- ニ. 米ドル建てハイイールド債券
- ホ. 先進国株式（含む日本）
- ヘ. 新興国株式
- ト. 商品

各資産クラスへの配分は、各資産クラスから受ける基準価額への影響が均等になることを目標に決定します（リスク・パリティ戦略）。また、大和アセットマネジメントが定めた率を上回る基準価額の下落が生じた場合に、各資産クラスの配分合計を引き下げ、基準価額のさらなる下落を抑制することを目標とします（Dガード戦略）。

■**先進国債券マザーファンド**

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■**国内債券マザーファンド**

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■**新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド**

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■**超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド**

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■**米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド**

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■**先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド**

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■**国内株式マザーファンド**

当ファンドの運用の基本方針に基づき、国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■**新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド**

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■**ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド**

今後も“RICI[®]”ファンドクラスAならびに商品の指数を対象指数としたE T F（上場投資信託証券）の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■**ダイワ・マネー・マザーファンド**

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2019.5.9~2020.5.8)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	138円	1.365%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,128円です。
(投 信 会 社)	(61)	(0.601)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(72)	(0.710)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(6)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.011	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(1)	(0.008)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.003)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(投資信託受益証券)	(0)	(0.000)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	4	0.040	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.025)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(1)	(0.007)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	143	1.416	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

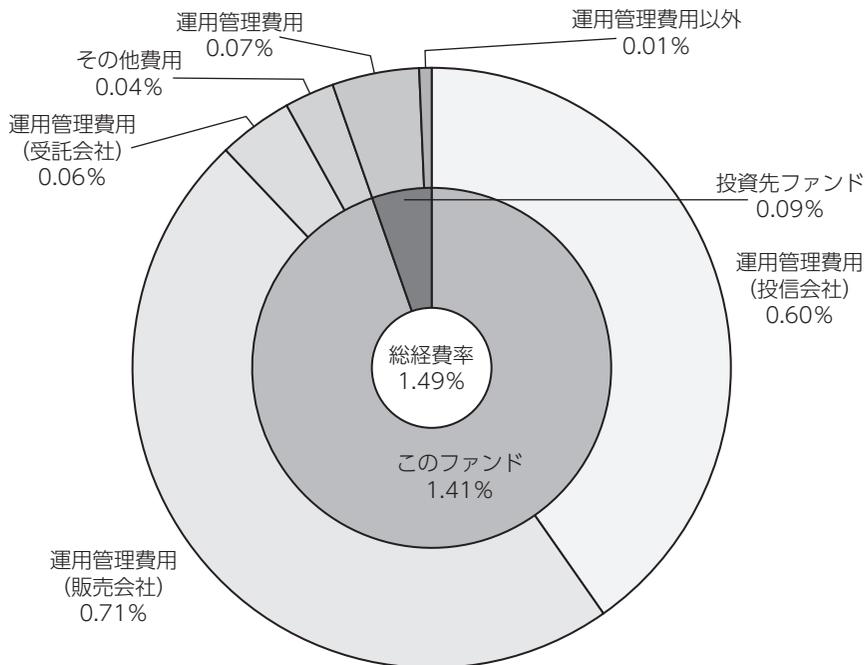
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.49%です。



総経費率 (①+②+③)	1.49%
①このファンドの費用の比率	1.41%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.07%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.01%

(注1) ①の費用は、1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買および取引の状況

親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワRICI®ヘッジ型 マザーファンド	6,095	3,114	83,992	37,257
新興国株式（為替ヘッジあり） マザーファンド	2,372	2,171	26,691	23,485
国内株式マザーファンド	129	185	2,131	2,894
国内債券マザーファンド	308	352	20,313	23,009
先進国債券マザーファンド	874	1,073	80,710	99,296
先進国株式（為替ヘッジあり） マザーファンド	1,289	1,987	22,219	34,582
新興国債券（為替ヘッジあり） マザーファンド	2,257	2,540	53,471	60,307
超長期米国国債（為替ヘッジあり） マザーファンド	3,004	4,128	87,966	128,849
米ドル建ハイイールド債券 （為替ヘッジあり）マザーファンド	1,652	1,754	61,243	65,083
ダイワ・マネー・マザーファンド	228,319	232,269	14	15

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(3) 新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(4) 国内株式マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等		B/A	売付額等		D/C
区 分	A	うち利害 関係人との 取引状況B		C	うち利害 関係人との 取引状況D	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
株式先物取引	13,394	13,394	100.0	15,546	15,546	100.0
コール・ローン	534,719	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.1%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(5) 国内債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等		B/A	売付額等		D/C
区 分	A	うち利害 関係人との 取引状況B		C	うち利害 関係人との 取引状況D	
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	15,512	526	3.4	21,246	2,635	12.4
コール・ローン	65,834	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.2%

(6) 先進国債券マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(7) 先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(8) 新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(9) 超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(10) 米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(11) ダイワ・マネー・マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(12) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

項目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	47千円
うち利害関係人への支払額 (B)	1千円
(B)／(A)	2.2%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
		千口	千円		千口	千円
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	82,270	4,373	1,663			
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	25,606	1,288	1,126			
国内株式マザーファンド	2,106	104	156			
国内債券マザーファンド	20,895	890	1,004			
先進国債券マザーファンド	83,579	3,743	4,586			
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	21,806	875	1,463			
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	53,256	2,043	2,229			
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	88,071	3,109	4,764			
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	61,977	2,386	2,555			
ダイワ・マネー・マザーファンド	-	228,304	232,254			

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド	1,663	0.4
新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	1,126	0.3
国内株式マザーファンド	156	0.0
国内債券マザーファンド	1,004	0.3
先進国債券マザーファンド	4,586	1.2
先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド	1,463	0.4
新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,229	0.6
超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド	4,764	1.2
米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド	2,555	0.7
ダイワ・マネー・マザーファンド	232,254	59.5
コール・ローン等、その他	138,470	35.4
投資信託財産総額	390,275	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.36円、1カナダ・ドル=76.31円、1オーストラリア・ドル=69.42円、1香港ドル=13.72円、1シンガポール・ドル=75.36円、1イギリス・ポンド=131.74円、1イスラエル・シェケル=30.31円、1スイス・フラン=109.42円、1トルコ・リラ=14.98円、1デンマーク・クローネ=15.46円、1ノルウェー・クローネ=10.41円、1スウェーデン・クローネ=10.86円、1メキシコ・ペソ=4.45円、100韓国ウォン=8.77円、1マレーシア・リンギット=24.74円、1南アフリカ・ランド=5.73円、1タイ・バーツ=3.27円、1ポーランド・ズロチ=25.34円、1ユーロ=115.36円です。

(注3) ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（5,575千円）の投資信託財産総額（7,699千円）に対する比率は、72.4%です。

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（64,421千円）の投資信託財産総額（78,103千円）に対する比率は、82.5%です。

先進国債券マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（133,254千円）の投資信託財産総額（148,972千円）に対する比率は、89.4%です。

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（40,763千円）の投資信託財産総額（130,185千円）に対する比率は、31.3%です。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,351,371千円）の投資信託財産総額（1,456,887千円）に対する比率は、92.8%です。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（20,930千円）の投資信託財産総額（21,396千円）に対する比率は、97.8%です。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（1,311,617千円）の投資信託財産総額（1,356,312千円）に対する比率は、96.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	390,275,900円
コール・ローン等	138,470,618
ダイワRIC [®] ヘッジ型マザーファンド(評価額)	1,663,661
新興国株式(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	1,126,476
国内株式マザーファンド(評価額)	156,640
国内債券マザーファンド(評価額)	1,004,733
先進国債券マザーファンド(評価額)	4,586,540
先進国株式(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	1,463,627
新興国債券(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	2,229,696
超長期米国国債(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	4,764,591
米ドル建ハイイールド債券(為替ヘッジあり)マザーファンド(評価額)	2,555,314
ダイワ・マネー・マザーファンド(評価額)	232,254,004
(B) 負債	2,954,237
未払解約金	93,414
未払信託報酬	2,843,624
その他未払費用	17,199
(C) 純資産総額(A - B)	387,321,663
元本	397,773,784
次期繰越損益金	△ 10,452,121
(D) 受益権総口数	397,773,784口
1万口当り基準価額(C / D)	9,737円

* 期首における元本額は483,457,785円、当作成期間中における追加設定元本額は34,142,647円、同解約元本額は119,826,648円です。
 * 当期末の計算口数当りの純資産額は9,737円です。
 * 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,452,121円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 9,897円
受取利息	547
支払利息	△ 10,444
(B) 有価証券売買損益	142,861
売買益	28,521,208
売買損	△28,378,347
(C) 信託報酬等	△ 6,064,679
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 5,931,715
(E) 前期繰越損益金	△12,790,529
(F) 追加信託差損益金	8,270,123
(配当等相当額)	(12,609,531)
(売買損益相当額)	(△ 4,339,408)
(G) 合計(D + E + F)	△10,452,121
次期繰越損益金(G)	△10,452,121
追加信託差損益金	8,270,123
(配当等相当額)	(12,609,531)
(売買損益相当額)	(△ 4,339,408)
分配準備積立金	5,105,599
繰越損益金	△23,827,843

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
 (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
 (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程(総額)」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	12,609,531
(d) 分配準備積立金	5,105,599
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	17,715,130
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	17,715,130
(h) 受益権総口数	397,773,784口

《お知らせ》

■商号変更について

大和証券投資信託委託株式会社は、2020年4月1日付で、商号を「大和アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。

【注記】

「ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI” Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI” class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和アセットマネジメント株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり））が投資対象としている「ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド」の決算日（2019年10月25日）と、当ファンドの決算日が異なるので、当ファンドの決算日（2020年5月8日）現在におけるダイワRICI®ヘッジ型マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワRICI®ヘッジ型マザーファンドの主要な売買銘柄
投資信託証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

買				売			
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
"RICI" ファンド クラスA (ケイマン諸島)	千口 1,823,441	千円 6,486	円 3,557	"RICI" ファンド クラスA (ケイマン諸島)	千口 16,363,569	千円 51,734	円 3,161

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月8日現在におけるダイワRICI®ヘッジ型マザーファンド（15,847千口）の内容です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	2020年5月8日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託受益証券 (アメリカ)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
INVESCO DB COMMODITY INDEX T	0.1	1	117	1.9

ファンド名	2020年5月8日現在			
	口数	評価額		比率
		外貨建金額	邦貨換算金額	
外国投資信託証券 (ケイマン諸島)	千口	千アメリカ・ドル	千円	%
"RICI" ファンド クラスA	2,126,208	51	5,435	90.2

(注1) 邦貨換算金額は、2020年5月8日現在の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

<補足情報>

当ファンド（ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり））が投資対象としている「ダイワ・マネー・マザーファンド」の決算日（2019年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2020年5月8日）現在におけるダイワ・マネー・マザーファンドの組入資産の内容等を掲載いたしました。

■ダイワ・マネー・マザーファンドの主要な売買銘柄

2019年5月9日～2020年5月8日における主要な売買銘柄はありません。

■組入資産明細表

下記は、2020年5月8日現在におけるダイワ・マネー・マザーファンド（62,507,483千口）の内容です。

国内その他有価証券

	2020年5月8日現在	
	評 価 額	比 率
	千円	%
国内短期社債等	999,974	<1.6>

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

先進国債券マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2020年5月8日)

(作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日)

先進国債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

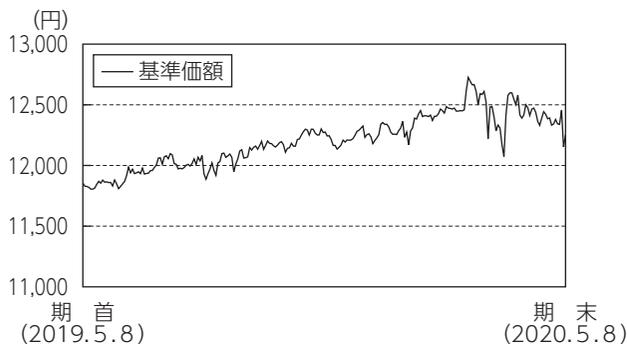
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	先進国（日本を除きます。）の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		F T S E 世界 国 債 インデックス (除く日本、円ベース)		公 社 債 入 率 比	債 券 先 比	券 務 率
	円	騰落率 (%)	騰落率 (%)	騰落率 (%)			
(期首)2019年 5月 8日	11,856	—	12,104	—	95.3	—	—
5月 末	11,848	△0.1	12,125	0.2	95.1	—	—
6月 末	12,004	1.2	12,229	1.0	95.8	—	—
7月 末	12,038	1.5	12,259	1.3	94.0	—	—
8月 末	12,130	2.3	12,355	2.1	94.5	—	—
9月 末	12,188	2.8	12,440	2.8	94.8	—	—
10月 末	12,301	3.8	12,509	3.3	94.3	—	—
11月 末	12,308	3.8	12,531	3.5	94.5	—	—
12月 末	12,363	4.3	12,582	3.9	95.9	—	—
2020年 1月 末	12,465	5.1	12,649	4.5	94.8	—	—
2月 末	12,610	6.4	12,901	6.6	95.5	—	—
3月 末	12,580	6.1	12,789	5.7	85.4	—	—
4月 末	12,339	4.1	12,584	4.0	90.7	—	—
(期末)2020年 5月 8日	12,251	3.3	12,515	3.4	91.0	—	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。F T S E 世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,856円 期末：12,251円 騰落率：3.3%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国国債に投資した結果、円高が進んだものの、利息収入や金利が低下 (債券価格は上昇) したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。

◆投資環境について

○債券市況

主要国の国債金利は当作成期を通してみると低下しました。

当作成期首より、世界的な景気悪化懸念などが金利の低下要因となりました。その後も、米国で利下げ観測が高まったことや、米中貿易摩擦への懸念によるリスク回避姿勢などを受けて金利はさらに低下しました。2019年9月以降は、米中通商交渉などへの懸念が和らいだことなどから金利は上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスによる世界経済の減速懸念の高まりから、米国を中心に大きく低下しました。

○為替相場

為替相場は当作成期を通してみると円高となりました。

当作成期首より、米中の貿易摩擦への懸念や世界的な景気減速懸念などから、円高が進行しました。2019年9月以降は、米中通商交渉や英国のEU (欧州連合) 離脱交渉の進展期待が高まる中で、円安傾向となりました。2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大への懸念が高まったことなどから、円高傾向となりました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、先進国の国家機関が発行する先進国通貨建ての債券に投資し、日本を除く先進国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	8 (7)
(その他)	(0)
合 計	8

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

		買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	千アメリカ・ドル 427	千アメリカ・ドル 1,659 (-)
	カナダ	千カナダ・ドル -	千カナダ・ドル 73 (-)
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 12	千オーストラリア・ドル 91 (-)
	シンガポール	千シンガポール・ドル 4	千シンガポール・ドル 9 (-)
	イギリス	千イギリス・ポンド 39	千イギリス・ポンド 168 (-)
	イスラエル	千イスラエル・シユケル 14	千イスラエル・シユケル -
	デンマーク	千デンマーク・クローネ 30	千デンマーク・クローネ 97 (-)
	ノルウェー	千ノルウェー・クローネ -	千ノルウェー・クローネ 8 (-)
	スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 63	千スウェーデン・クローネ 151 (-)
	メキシコ	千メキシコ・ペソ 76	千メキシコ・ペソ 343 (-)
国	マレーシア	千マレーシア・リンギット -	千マレーシア・リンギット 35 (-)
	南アフリカ	千南アフリカ・ランド -	千南アフリカ・ランド 159 (-)

		買 付 額	売 付 額
外	ポーランド	千ポーランド・ズロチ -	千ポーランド・ズロチ 36 (-)
	ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 5	千ユーロ 10 (-)
	ユーロ (オランダ)	千ユーロ 8	千ユーロ 43 (-)
	ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 6	千ユーロ 68 (-)
	ユーロ (フランス)	千ユーロ 91	千ユーロ 305 (-)
	ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 67	千ユーロ 211 (-)
	ユーロ (スペイン)	千ユーロ 43	千ユーロ 156 (-)
	ユーロ (イタリア)	千ユーロ 93	千ユーロ 281 (-)
	ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 3	千ユーロ 16 (-)
	ユーロ (オーストリア)	千ユーロ 6	千ユーロ 30 (-)
国	ユーロ (ユーロ 通貨計)	千ユーロ 327	千ユーロ 1,124 (-)

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄 金 額	銘	柄 金 額
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6% 2026/2/15	千円 18,901	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.625% 2023/2/28	千円 41,742
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2030/2/15	9,296	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/9/30	20,914
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.125% 2021/9/30	5,479	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/8/15	20,272
FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 2.5% 2030/5/25	4,776	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 1.5% 2020/6/15	19,471
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2027/8/15	4,610	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 2.25% 2024/11/15	19,345
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2048/5/15	4,563	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.375% 2044/5/15	18,512
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 2.3% 2021/10/15	4,213	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 6% 2026/2/15	13,249
United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 4.375% 2039/11/15	3,322	United States Treasury Note/Bond (アメリカ) 3.125% 2048/5/15	9,694
GERMAN GOVERNMENT BOND (ドイツ) 6.5% 2027/7/4	3,176	Italy Buoni Poliennali Del Tesoro (イタリア) 5% 2025/3/1	9,480
ITALIAN GOVERNMENT BOND (イタリア) 0.85% 2027/1/15	3,091	FRENCH GOVERNMENT BOND (フランス) 1.75% 2023/5/25	9,399

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作成期 区分	額面金額	当		組入比率	うちBBB格 以下組入比率	未		
		評価額 外貨建金額	額 邦貨換算金額			残存期間別組入比率 5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカ・ドル 505	千アメリカ・ドル 598	千円 63,629	44.4%	% -	% 26.4	% -	% 18.0
カナダ	千カナダ・ドル 12	千カナダ・ドル 19	1,507	1.1	-	1.1	-	-
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 23	千オーストラリア・ドル 28	2,002	1.4	-	1.0	-	0.4
シンガポール	千シンガポール・ドル 5	千シンガポール・ドル 5	442	0.3	-	0.3	-	-
イギリス	千イギリス・ポンド 40	千イギリス・ポンド 69	9,094	6.3	-	5.0	1.1	0.2
イスラエル	千イスラエル・シケル 14	千イスラエル・シケル 14	429	0.3	-	0.3	-	-
デンマーク	千デンマーク・クローネ 16	千デンマーク・クローネ 30	466	0.3	-	0.3	-	-
ノルウェー	千ノルウェー・クローネ 14	千ノルウェー・クローネ 15	157	0.1	-	0.1	-	-
スウェーデン	千スウェーデン・クローネ 5	千スウェーデン・クローネ 7	86	0.1	-	0.1	-	-
メキシコ	千メキシコ・ペソ 160	千メキシコ・ペソ 172	767	0.5	-	0.5	-	-
マレーシア	千マレーシア・リンギット 21	千マレーシア・リンギット 21	532	0.4	-	-	0.4	-
ポーランド	千ポーランド・ズロチ 20	千ポーランド・ズロチ 21	545	0.4	-	-	-	0.4
ユーロ (アイルランド)	千ユーロ 6	千ユーロ 5	680	0.5	-	0.5	-	-
ユーロ (オランダ)	千ユーロ 17	千ユーロ 21	2,527	1.8	-	1.1	-	0.7
ユーロ (ベルギー)	千ユーロ 11	千ユーロ 18	2,174	1.5	-	1.5	-	-
ユーロ (フランス)	千ユーロ 100	千ユーロ 123	14,289	10.0	-	5.7	2.9	1.4
ユーロ (ドイツ)	千ユーロ 53	千ユーロ 76	8,817	6.2	-	4.9	1.3	-
ユーロ (スペイン)	千ユーロ 59	千ユーロ 70	8,097	5.6	-	3.9	1.8	-
ユーロ (イタリア)	千ユーロ 96	千ユーロ 99	11,513	8.0	-	5.3	-	2.7
ユーロ (フィンランド)	千ユーロ 4	千ユーロ 3	460	0.3	-	0.3	-	-
ユーロ (オーストラリア)	千ユーロ 13	千ユーロ 19	2,256	1.6	-	1.6	-	-
ユーロ (小計)	359	440	50,816	35.5	-	24.7	6.0	4.8
合計	-	-	130,476	91.0	-	59.8	7.5	23.7

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国 (外貨建) 公社債 (銘柄別)

区分	銘柄	種類	年利率	額面金額	期末			償還年月日
					評価額		償還年月日	
					外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国債証券	6.0000	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	2026/02/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	4.3750	103	136	14,475	2039/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	2.1250	33	52	5,585	2021/09/30	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	3.1250	236	242	25,797	2048/05/15	
	United States Treasury Note/Bond	国債証券	1.5000	68	96	10,289	2030/02/15	
通貨小計	銘柄数 金額	5銘柄		505	598	63,629		
カナダ	CANADIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	5.0000	千カナダ・ドル	千カナダ・ドル		2037/06/01	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		12	19	1,507		
オーストラリア	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル		2033/04/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	3.0000	11	15	1,078	2047/03/21	
	AUSTRALIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	2.0000	4	5	352	2021/12/21	
通貨小計	銘柄数 金額	3銘柄		23	28	2,002		
シンガポール	SINGAPORE GOVERNMENT	国債証券	2.8750	千シンガポール・ドル	千シンガポール・ドル		2029/07/01	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		5	5	442		
イギリス	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド		2032/06/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	5.0000	13	18	2,501	2025/03/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	4.2500	9	12	1,613	2055/12/07	
	United Kingdom Gilt	国債証券	3.7500	16	35	4,703	2021/09/07	
通貨小計	銘柄数 金額	4銘柄		40	69	9,094		
イスラエル	Israel Government Bond - Fixed	国債証券	1.0000	千イスラエル・シユケル	千イスラエル・シユケル		2030/03/31	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		14	14	429		
デンマーク	DANISH GOVERNMENT BOND	国債証券	4.5000	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ		2039/11/15	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		16	30	466		
ノルウェー	NORWEGIAN GOVERNMENT BOND	国債証券	1.5000	千ノルウェー・クローネ	千ノルウェー・クローネ		2026/02/19	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		14	15	157		
スウェーデン	SWEDISH GOVERNMENT BOND	国債証券	3.5000	千スウェーデン・クローネ	千スウェーデン・クローネ		2039/03/30	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		5	7	86		
メキシコ	Mexican Bonos	国債証券	7.5000	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ		2027/06/03	
	Mexican Bonos	国債証券	7.7500	90	98	439	2042/11/13	
通貨小計	銘柄数 金額	2銘柄		70	73	328		
マレーシア	MALAYSIAN GOVERNMENT	国債証券	3.4180	千マレーシア・リンギット	千マレーシア・リンギット		2022/08/15	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		21	21	532		
ポーランド	Poland Government Bond	国債証券	5.7500	千ポーランド・ズロチ	千ポーランド・ズロチ		2021/10/25	
通貨小計	銘柄数 金額	1銘柄		20	21	545		

先進国債券マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
ユーロ (アイルランド)	IRISH TREASURY	国 債 証 券	%	千ユーロ 6	千ユーロ 5	千円 680	2035/05/15
国小計	銘 柄 数 額 金 額	1銘柄		6	5	680	
ユーロ (オランダ)	NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND NETHERLANDS GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	3.7500 3.2500 2.5000	千ユーロ 3 8 6	千ユーロ 5 8 8	631 964 931	2042/01/15 2021/07/15 2033/01/15
国小計	銘 柄 数 額 金 額	3銘柄		17	21	2,527	
ユーロ (ベルギー)	Belgium Government Bond	国 債 証 券	4.2500	千ユーロ 11	千ユーロ 18	2,174	2041/03/28
国小計	銘 柄 数 額 金 額	1銘柄		11	18	2,174	
ユーロ (フランス)	FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND FRENCH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	3.0000 3.2500 2.5000 1.7500	千ユーロ 16 18 33 33	千ユーロ 17 29 41 36	1,975 3,348 4,771 4,194	2022/04/25 2045/05/25 2030/05/25 2024/11/25
国小計	銘 柄 数 額 金 額	4銘柄		100	123	14,289	
ユーロ (ドイツ)	GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND GERMAN GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	6.5000 4.7500 2.5000 1.5000 1.2500	千ユーロ 18 9 7 15 4	千ユーロ 27 15 11 15 5	3,168 1,821 1,342 1,842 642	2027/07/04 2034/07/04 2044/07/04 2023/02/15 2048/08/15
国小計	銘 柄 数 額 金 額	5銘柄		53	76	8,817	
ユーロ (スペイン)	SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND SPANISH GOVERNMENT BOND	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	6.0000 2.1500 2.9000 -	千ユーロ 15 10 12 22	千ユーロ 21 11 15 22	2,502 1,269 1,786 2,538	2029/01/31 2025/10/31 2046/10/31 2023/04/30
国小計	銘 柄 数 額 金 額	4銘柄		59	70	8,097	
ユーロ (イタリア)	ITALIAN GOVERNMENT BOND ITALIAN GOVERNMENT BOND ITALIAN GOVERNMENT BOND Italy Buoni Poliennali Del Tesoro	国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券 国 債 証 券	1.6500 2.3000 0.8500 4.7500	千ユーロ 22 33 27 14	千ユーロ 21 33 25 19	2,443 3,899 2,967 2,202	2032/03/01 2021/10/15 2027/01/15 2044/09/01
国小計	銘 柄 数 額 金 額	4銘柄		96	99	11,513	
ユーロ (フィンランド)	Finland Government Bond	国 債 証 券	0.1250	千ユーロ 4	千ユーロ 3	460	2036/04/15
国小計	銘 柄 数 額 金 額	1銘柄		4	3	460	
ユーロ (オーストリア)	Austria Government Bond Austria Government Bond	国 債 証 券 国 債 証 券	4.1500 4.8500	千ユーロ 7 6	千ユーロ 11 7	1,349 906	2037/03/15 2026/03/15
国小計	銘 柄 数 額 金 額	2銘柄		13	19	2,256	
通貨小計	銘 柄 数 額 金 額	25銘柄		359	440	50,816	
合 計	銘 柄 数 額 金 額	47銘柄				130,476	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	130,476	87.6
コール・ローン等、その他	18,496	12.4
投資信託財産総額	148,972	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.36円、1カナダ・ドル＝76.31円、1オーストラリア・ドル＝69.42円、1シンガポール・ドル＝75.36円、1イギリス・ポンド＝131.74円、1イスラエル・シユケル＝30.31円、1デンマーク・クローネ＝15.46円、1ノルウェー・クローネ＝10.41円、1スウェーデン・クローネ＝10.86円、1メキシコ・ペソ＝4.45円、1マレーシア・リンギット＝24.74円、1ポーランド・ズロチ＝25.34円、1ユーロ＝115.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（133,254千円）の投資信託財産総額（148,972千円）に対する比率は、89.4%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	159,100,861円
コール・ローン等	17,431,106
公社債(評価額)	130,476,483
未収入金	10,156,216
未収利息	514,345
前払費用	522,711
(B) 負債	15,774,971
未払金	15,774,943
その他未払費用	28
(C) 純資産総額(A - B)	143,325,890
元本	116,986,622
次期繰越損益金	26,339,268
(D) 受益権総口数	116,986,622口
1万口当り基準価額(C/D)	12,251円

* 期首における元本額は338,564,901円、当作成期間中における追加設定元本額は98,254,529円、同解約元本額は319,832,808円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 14,850,000円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし) 4,931,332円、スマート・アロケーション・Dガード1,190,602円、堅実バランスファンド ーハジメの一步 ー 1,957,919円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 3,743,809円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし) 90,143,663円、DCスマート・アロケーション・Dガード 169,297円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は12,251円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	8,711,012円
受取利息	8,716,578
支払利息	△ 5,566
(B) 有価証券売買損益	7,046,981
売買益	28,487,806
売買損	△21,440,825
(C) その他費用	△ 221,955
(D) 当期損益金(A + B + C)	15,536,038
(E) 前期繰越損益金	62,841,951
(F) 解約差損益金	△75,095,192
(G) 追加信託差損益金	23,056,471
(H) 合計(D + E + F + G)	26,339,268
次期繰越損益金(H)	26,339,268

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内債券マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2020年5月8日)

(作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日)

国内債券マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

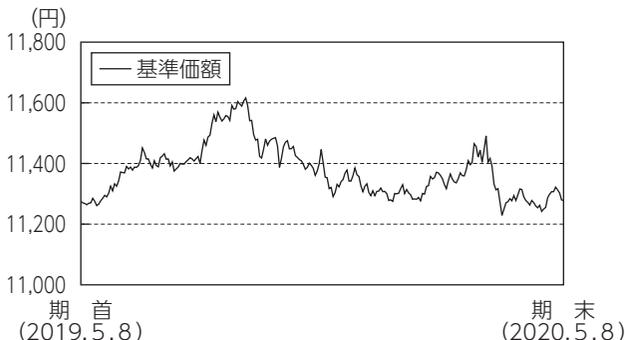
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	国内の国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準価額		NOMURA-BPI 国債指数		公社債 組入比率	債券先物 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率		
(期首)2019年5月8日	11,275	-	402.427	-	99.2	-
5月末	11,333	0.5	404.594	0.5	99.0	-
6月末	11,409	1.2	407.287	1.2	99.4	-
7月末	11,423	1.3	407.796	1.3	98.8	-
8月末	11,596	2.8	414.035	2.9	99.2	-
9月末	11,458	1.6	409.066	1.6	99.3	-
10月末	11,400	1.1	407.089	1.2	99.3	-
11月末	11,357	0.7	405.583	0.8	98.8	-
12月末	11,317	0.4	404.208	0.4	98.2	-
2020年1月末	11,369	0.8	406.037	0.9	99.1	-
2月末	11,465	1.7	409.466	1.7	99.5	-
3月末	11,278	0.0	402.569	0.0	98.8	-
4月末	11,313	0.3	404.036	0.4	99.4	-
(期末)2020年5月8日	11,278	0.0	402.765	0.1	99.3	-

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) NOMURA-BPI国債指数は、野村証券株式会社が公表している、日本の公債券流通市場全体の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。NOMURA-BPI国債指数に関する一切の知的財産権その他一切の権利は、すべて野村証券株式会社に帰属します。野村証券株式会社は、ファンドの運用成果等に関し、一切責任ありません。

(注3) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

(注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。

(注5) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,275円 期末：11,278円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

国内の国債に投資した結果、金利の水準は当作成期首と同程度だったため、基準価額は当作成期首と同程度の水準となりました。

◆投資環境について

○国内債券市況

国内債券市場では、当作成期を通してみると、長期金利の水準は作成期首と同程度となりました。

当作成期首より、欧米の経済指標の下振れや米中貿易摩擦の激化などを背景に、世界的に景気減速懸念が高まったことから、長期金利は低下しました。また、日銀の追加金融緩和観測が高まったことも、金利低下要因となりました。2019年9月以降は、米中通商交渉や英国のEU(欧州連合)離脱交渉の進展期待を背景に長期金利は上昇しました。2020年1月以降は、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、市場のリスク回避姿勢が強まったことから、長期金利は低下しました。その後、日本政府の経済対策に伴う国債増発懸念などを受けて金利は上昇しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

◆ポートフォリオについて

国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

今後も国内の国債に投資し、国内の国債市場の中長期的な値動きを概ね捉える投資成果をめざして運用を行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

国	内	買付額	売付額
		千円	千円
	国債証券	15,512,062	21,246,457 ()

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は四捨五入。

国内債券マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金額		金額	
千円		千円	
401 2年国債 0.1% 2021/6/1	644,150	401 2年国債 0.1% 2021/6/1	642,938
133 5年国債 0.1% 2022/9/20	616,423	136 5年国債 0.1% 2023/6/20	627,260
136 5年国債 0.1% 2023/6/20	589,012	350 10年国債 0.1% 2028/3/20	580,199
348 10年国債 0.1% 2027/9/20	568,444	132 5年国債 0.1% 2022/6/20	575,384
395 2年国債 0.1% 2020/12/1	522,366	133 5年国債 0.1% 2022/9/20	535,599
343 10年国債 0.1% 2026/6/20	504,954	395 2年国債 0.1% 2020/12/1	522,196
409 2年国債 0.1% 2022/2/1	442,912	390 2年国債 0.1% 2020/7/1	501,486
351 10年国債 0.1% 2028/6/20	419,155	130 5年国債 0.1% 2021/12/20	463,472
339 10年国債 0.4% 2025/6/20	406,860	126 5年国債 0.1% 2020/12/20	461,925
132 5年国債 0.1% 2022/6/20	394,378	334 10年国債 0.6% 2024/6/20	458,390

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

区 分	当		期		末		
	額面金額	評 価 額	組入比率	うちBB	残存期間別組入比率		
				格以下	5年以上	2年以上	2年末満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	5,225,000	5,581,952	99.3	-	66.1	20.9	12.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	当		期		末	
	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券			%	千円	千円	
	129	5年国債	0.1000	120,000	120,450	2021/09/20
52	20年国債	2.1000	1,000	1,031	2021/09/21	
130	5年国債	0.1000	40,000	40,177	2021/12/20	
409	2年国債	0.1000	440,000	442,134	2022/02/01	
410	2年国債	0.1000	15,000	15,076	2022/03/01	
131	5年国債	0.1000	72,000	72,375	2022/03/20	
132	5年国債	0.1000	80,000	80,473	2022/06/20	
133	5年国債	0.1000	110,000	110,730	2022/09/20	
134	5年国債	0.1000	95,000	95,697	2022/12/20	
135	5年国債	0.1000	90,000	90,710	2023/03/20	
328	10年国債	0.6000	21,000	21,467	2023/03/20	
136	5年国債	0.1000	160,000	161,374	2023/06/20	
137	5年国債	0.1000	80,000	80,729	2023/09/20	
138	5年国債	0.1000	90,000	90,865	2023/12/20	
139	5年国債	0.1000	50,000	50,514	2024/03/20	
140	5年国債	0.1000	180,000	181,935	2024/06/20	
335	10年国債	0.5000	30,000	30,855	2024/09/20	
336	10年国債	0.5000	74,000	76,215	2024/12/20	

区 分	当		期		末	
	銘	柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
				%	千円	千円
	337	10年国債	0.3000	32,000	32,653	2024/12/20
	338	10年国債	0.4000	70,000	71,866	2025/03/20
	339	10年国債	0.4000	40,000	41,111	2025/06/20
	340	10年国債	0.4000	70,000	72,041	2025/09/20
	341	10年国債	0.3000	10,000	10,248	2025/12/20
	342	10年国債	0.1000	150,000	152,080	2026/03/20
	343	10年国債	0.1000	85,000	86,229	2026/06/20
	344	10年国債	0.1000	90,000	91,327	2026/09/20
	346	10年国債	0.1000	100,000	101,556	2027/03/20
	347	10年国債	0.1000	55,000	55,887	2027/06/20
	348	10年国債	0.1000	210,000	213,429	2027/09/20
	349	10年国債	0.1000	46,000	46,759	2027/12/20
	350	10年国債	0.1000	15,000	15,243	2028/03/20
	100	20年国債	2.2000	5,000	5,910	2028/03/20
	351	10年国債	0.1000	200,000	203,186	2028/06/20
	352	10年国債	0.1000	50,000	50,778	2028/09/20
	105	20年国債	2.1000	10,000	11,835	2028/09/20
	106	20年国債	2.2000	19,000	22,646	2028/09/20
	353	10年国債	0.1000	60,000	60,909	2028/12/20
	107	20年国債	2.1000	24,000	28,511	2028/12/20
	354	10年国債	0.1000	125,000	126,780	2029/03/20
	355	10年国債	0.1000	50,000	50,663	2029/06/20
	111	20年国債	2.2000	10,000	12,053	2029/06/20
	113	20年国債	2.1000	50,000	59,998	2029/09/20
	357	10年国債	0.1000	35,000	35,387	2029/12/20
	114	20年国債	2.1000	28,000	33,699	2029/12/20
	116	20年国債	2.2000	15,000	18,261	2030/03/20
	118	20年国債	2.0000	10,000	12,009	2030/06/20
	119	20年国債	1.8000	9,000	10,626	2030/06/20
	121	20年国債	1.9000	11,000	13,138	2030/09/20
	123	20年国債	2.1000	30,000	36,568	2030/12/20
	125	20年国債	2.2000	25,000	30,837	2031/03/20
	128	20年国債	1.9000	25,000	30,109	2031/06/20
	133	20年国債	1.8000	30,000	35,977	2031/12/20
	134	20年国債	1.8000	17,000	20,434	2032/03/20
	136	20年国債	1.6000	10,000	11,785	2032/03/20
	138	20年国債	1.5000	20,000	23,378	2032/06/20
	139	20年国債	1.6000	10,000	11,808	2032/06/20
	140	20年国債	1.7000	20,000	23,907	2032/09/20
	141	20年国債	1.7000	35,000	41,921	2032/12/20
	144	20年国債	1.5000	50,000	58,736	2033/03/20
	11	30年国債	1.7000	1,000	1,202	2033/06/20
	145	20年国債	1.7000	5,000	6,011	2033/06/20
	146	20年国債	1.7000	30,000	36,138	2033/09/20
	147	20年国債	1.6000	22,000	26,255	2033/12/20
	148	20年国債	1.5000	32,000	37,813	2034/03/20
	149	20年国債	1.5000	15,000	17,761	2034/06/20
	150	20年国債	1.4000	27,000	31,633	2034/09/20
	151	20年国債	1.2000	50,000	57,219	2034/12/20
	152	20年国債	1.2000	21,000	24,047	2035/03/20
	154	20年国債	1.2000	60,000	68,839	2035/09/20
	155	20年国債	1.0000	50,000	55,886	2035/12/20
	156	20年国債	0.4000	38,000	38,928	2036/03/20

区 分	当 期	期 末			
		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額
		%	千円	千円	
	157 20年国債	0.2000	10,000	9,922	2036/06/20
	158 20年国債	0.5000	50,000	51,924	2036/09/20
	159 20年国債	0.6000	15,000	15,811	2036/12/20
	161 20年国債	0.6000	53,000	55,768	2037/06/20
	162 20年国債	0.6000	5,000	5,256	2037/09/20
	163 20年国債	0.6000	35,000	36,787	2037/12/20
	164 20年国債	0.5000	13,000	13,429	2038/03/20
	165 20年国債	0.5000	10,000	10,325	2038/06/20
	166 20年国債	0.7000	45,000	48,048	2038/09/20
	167 20年国債	0.5000	19,000	19,600	2038/12/20
	30 30年国債	2.3000	30,000	40,817	2039/03/20
	168 20年国債	0.4000	20,000	20,266	2039/03/20
	170 20年国債	0.3000	50,000	49,727	2039/09/20
	171 20年国債	0.3000	30,000	29,806	2039/12/20
	32 30年国債	2.3000	35,000	48,163	2040/03/20
	34 30年国債	2.2000	16,000	21,945	2041/03/20
	35 30年国債	2.0000	20,000	26,745	2041/09/20
	36 30年国債	2.0000	21,000	28,207	2042/03/20
	37 30年国債	1.9000	18,000	23,885	2042/09/20
	38 30年国債	1.8000	20,000	26,193	2043/03/20
	39 30年国債	1.9000	10,000	13,342	2043/06/20
	40 30年国債	1.8000	6,000	7,887	2043/09/20
	41 30年国債	1.7000	11,000	14,238	2043/12/20
	42 30年国債	1.7000	20,000	25,916	2044/03/20
	43 30年国債	1.7000	2,000	2,597	2044/06/20
	44 30年国債	1.7000	45,000	58,505	2044/09/20
	45 30年国債	1.5000	12,000	15,058	2044/12/20
	46 30年国債	1.5000	25,000	31,430	2045/03/20
	48 30年国債	1.4000	20,000	24,718	2045/09/20
	49 30年国債	1.4000	20,000	24,732	2045/12/20
	50 30年国債	0.8000	35,000	38,190	2046/03/20
	51 30年国債	0.3000	7,000	6,778	2046/06/20
	52 30年国債	0.5000	12,000	12,198	2046/09/20
	54 30年国債	0.8000	25,000	27,292	2047/03/20
	55 30年国債	0.8000	6,000	6,546	2047/06/20
	56 30年国債	0.8000	50,000	54,595	2047/09/20
	57 30年国債	0.8000	15,000	16,369	2047/12/20
	1 40年国債	2.4000	11,000	16,618	2048/03/20
	58 30年国債	0.8000	50,000	54,602	2048/03/20
	59 30年国債	0.7000	11,000	11,730	2048/06/20
	60 30年国債	0.9000	10,000	11,188	2048/09/20
	61 30年国債	0.7000	20,000	21,321	2048/12/20
	62 30年国債	0.5000	39,000	39,498	2049/03/20
	64 30年国債	0.4000	49,000	48,301	2049/09/20
	65 30年国債	0.4000	6,000	5,913	2049/12/20
	3 40年国債	2.2000	21,000	31,206	2050/03/20
	4 40年国債	2.2000	2,000	3,001	2051/03/20
	5 40年国債	2.0000	10,000	14,562	2052/03/20
	6 40年国債	1.9000	10,000	14,397	2053/03/20
	7 40年国債	1.7000	20,000	27,752	2054/03/20
	8 40年国債	1.4000	12,000	15,599	2055/03/20
	9 40年国債	0.4000	23,000	22,505	2056/03/20
	10 40年国債	0.9000	10,000	11,458	2057/03/20

区 分	当 期	期 末			
		銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額
		%	千円	千円	
	11 40年国債	0.8000	20,000	22,300	2058/03/20
	12 40年国債	0.5000	10,000	10,115	2059/03/20
合計	銘柄数 金額	126銘柄	5,225,000	5,581,952	

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	5,581,952	88.8
コール・ローン等、その他	707,505	11.2
投資信託財産総額	6,289,458	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

国内債券マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	6,289,458,627円
コール・ローン等	700,938,600
公社債(評価額)	5,581,952,740
未収利息	6,150,412
前払費用	416,875
(B) 負債	666,146,467
未払解約金	666,146,400
その他未払費用	67
(C) 純資産総額(A - B)	5,623,312,160
元本	4,985,974,445
次期繰越損益金	637,337,715
(D) 受益権総口数	4,985,974,445口
1万口当り基準価額(C/D)	11,278円

* 期首における元本額は10,155,240,535円、当作成期間中における追加設定元本額は13,273,251,455円、同解約元本額は18,442,517,545円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,900,000円、ダイナミック・アロケーション・ファンド(適格機関投資家専用) 4,205,888,442円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり) 10,067,322円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし) 5,426,178円、スマート・アロケーション・Dガード281,690円、リそな ダイナミック・アロケーション・ファンド270,487,083円、堅実バランスファンド - ハジメの一步 - 20,780,706円、DCダイワ8資産アロケーション・ファンド429,762円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド306,616,590円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 890,879円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり) 56,193,667円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし) 98,971,934円、DCスマート・アロケーション・Dガード40,192円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,278円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	54,087,669円
受取利息	54,225,372
支払利息	△ 137,703
(B) 有価証券売買損益	△ 42,829,100
売買益	120,707,800
売買損	△ 163,536,900
(C) その他費用	△ 315
(D) 当期損益金(A + B + C)	11,258,254
(E) 前期繰越損益金	1,294,400,871
(F) 解約差損益金	△2,573,212,455
(G) 追加信託差損益金	1,904,891,045
(H) 合計(D + E + F + G)	637,337,715
次期繰越損益金(H)	637,337,715

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2020年5月8日）

（作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日）

新興国債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

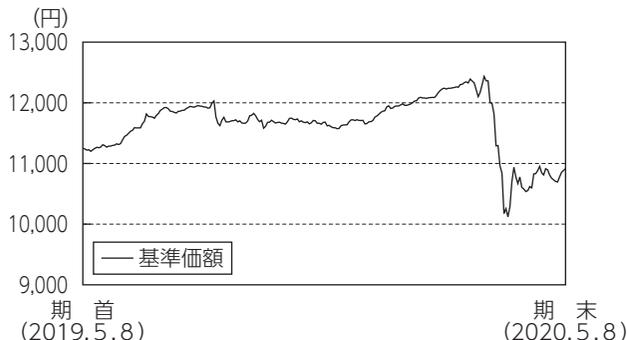
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	新興国の国家機関が発行する債券
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース)		公社債組入比率	債券先物比
	円	騰落率	参考指数	騰落率		
(期首)2019年5月8日	11,249	—	13,080	—	—	—
5月末	11,324	0.7	13,192	0.9	96.8	—
6月末	11,792	4.8	13,733	5.0	96.9	—
7月末	11,945	6.2	13,822	5.7	97.9	—
8月末	11,669	3.7	13,502	3.2	99.2	—
9月末	11,680	3.8	13,493	3.2	97.5	—
10月末	11,647	3.5	13,505	3.3	98.6	—
11月末	11,708	4.1	13,602	4.0	98.6	—
12月末	11,985	6.5	13,953	6.7	97.0	—
2020年1月末	12,206	8.5	14,232	8.8	99.0	—
2月末	12,217	8.6	14,266	9.1	97.8	—
3月末	10,669	△5.2	12,592	△3.7	93.7	—
4月末	10,779	△4.2	12,745	△2.6	93.9	—
(期末)2020年5月8日	10,913	△3.0	12,943	△1.0	94.2	—

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。J P モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス (米ドルベース) は、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性・正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) を除きます。
- (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆ 基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
期首：11,249円 期末：10,913円 騰落率：△3.0%

【基準価額の主な変動要因】

投資している債券の価格が下落 (金利は上昇) したことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆ 投資環境について

○ 新興国債券市況

米ドル建新興国債券の価格は下落しました。
米ドル建新興国債券の価格は、2019年8月には米中貿易摩擦への懸念の高まりにより一時下落する局面もありましたが、9月以降は、米中通商協議などへの懸念が和らいだことなどからスプレッド (米国債との利回り格差) が縮小し、上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染が世界的に拡大したことからの経済の減速懸念が高まり、2月後半には金融市場が急激にリスク回避的な動きとなりました。先進国の金利が低下する一方で、現金化ニーズや新興国からの資金流出懸念などから、米ドル建新興国債券のスプレッドは大きく拡大し、債券価格は下落しました。その後は、各国の金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、スプレッドは縮小に転じて当作成期末を迎えました。個別国では、アルゼンチンが債務再編を宣言したことにより、債券価格が大きく下落しました。

◆ 前作成期末における「今後の運用方針」

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ ポートフォリオについて

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざしました。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行いました。

◆ ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価基準は目標基準となるベンチマークを設けておりません。
当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国の国家機関が発行する米ドル建ての債券に投資し、新興国の債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざします。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	3 (2)
(その他)	(0)
合計	3

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況

公社債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

		買付額	売付額
外国	アメリカ	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
	国債証券	3,886	9,898 (132)

- (注1) 金額は受渡し代金 (経過利子は含まれておりません)。
- (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
- (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当 期			期 末		
買	付	金 額	売	付	金 額
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
Russian Foreign Bond - Eurobond (ロシア)	4.375% 2029/3/21	48,440	Turkey Government International Bond (トルコ)	11.875% 2030/1/15	85,318
Turkey Government International Bond (トルコ)	5.75% 2024/3/22	45,772	South Africa Government International (南アフリカ)	4.665% 2024/1/17	76,177
Colombia Government International Bond (コロンビア)	4.5% 2029/3/15	45,189	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	7.75% 2038/1/17	62,548
Panama Government International Bond (パナマ)	6.7% 2036/1/26	28,677	Panama Government International Bond (パナマ)	9.375% 2029/4/1	56,423
Turkey Government International Bond (トルコ)	11.875% 2030/1/15	28,413	Philippine Government International Bond (フィリピン)	6.375% 2032/1/15	45,928
Philippine Government International Bond (フィリピン)	3.95% 2040/1/20	26,339	Indonesia Government International Bond (インドネシア)	4.875% 2021/5/5	45,060
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	4.75% 2029/2/11	25,161	Philippine Government International Bond (フィリピン)	9.5% 2030/2/2	44,994
Indonesia Government International Bond (インドネシア)	4.1% 2028/4/24	21,786	FED REPUBLIC OF BRAZIL (ブラジル)	7.125% 2037/1/20	41,933
South Africa Government International (南アフリカ)	4.85% 2029/9/30	18,400	Argentine Republic International Bond (アルゼンチン)	5.625% 2022/1/26	36,307
Philippine Government International Bond (フィリピン)	9.5% 2030/2/2	17,017	Ukraine Government International Bond (ウクライナ)	7.75% 2027/9/1	31,130

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期	当 期			期 末				
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別	組 入 比 率		
区 分	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	組 入 比 率	5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満		
アメリカ	千アメリカ・ドル 11,982	千アメリカ・ドル 12,237	千円 1,301,535	% 94.2	% 19.2	% 74.1	% 20.1	% -

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘	柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額		償 還 年 月 日
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
アメリカ	Turkey Government International Bond		国 債 証 券	6.6250	千アメリカ・ドル 200	千アメリカ・ドル 163	千円 17,337	2045/02/17
	Turkey Government International Bond		国 債 証 券	5.7500	200	146	15,596	2047/05/11
	Hungary Government International Bond		国 債 証 券	5.3750	200	223	23,769	2024/03/25
	Brazilian Government International Bond		国 債 証 券	5.6250	200	196	20,846	2047/02/21
	Colombia Government International Bond		国 債 証 券	4.5000	200	208	22,131	2029/03/15
	Peruvian Government International Bond		国 債 証 券	4.1250	20	22	2,405	2027/08/25
	Mexico Government International Bond		国 債 証 券	6.0500	220	248	26,379	2040/01/11
	Mexico Government International Bond		国 債 証 券	6.7500	300	366	39,007	2034/09/27
	Mexico Government International Bond		国 債 証 券	4.7500	500	476	50,627	2044/03/08
	Mexico Government International Bond		国 債 証 券	4.0000	250	260	27,658	2023/10/02
	Mexico Government International Bond		国 債 証 券	5.5500	250	265	28,205	2045/01/21
	Panama Government International Bond		国 債 証 券	6.7000	380	505	53,748	2036/01/26
	FED REPUBLIC OF BRAZIL		国 債 証 券	8.7500	300	364	38,768	2025/02/04
	FED REPUBLIC OF BRAZIL		国 債 証 券	8.2500	100	122	12,989	2034/01/20
FED REPUBLIC OF BRAZIL		国 債 証 券	7.1250	200	224	23,824	2037/01/20	

新興国債券（為替ヘッジあり） マザーファンド

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	期 末			償 還 年 月 日
				額 面 金 額	評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
			%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	国債証券	5.6250	100	98	10,487	2041/01/07
	Argentine Republic International Bond	国債証券	3.7500	400	129	13,767	2038/12/31
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.5000	300	86	9,173	2026/04/22
	Argentine Republic International Bond	国債証券	7.1250	450	119	12,683	2036/07/06
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	100	27	2,925	2027/01/26
	Argentine Republic International Bond	国債証券	5.8750	100	27	2,898	2028/01/11
	Argentine Republic International Bond	国債証券	6.8750	200	51	5,451	2048/01/11
	Colombia Government International Bond	国債証券	8.1250	200	234	24,941	2024/05/21
	Colombia Government International Bond	国債証券	7.3750	200	254	27,100	2037/09/18
	Colombia Government International Bond	国債証券	6.1250	400	459	48,819	2041/01/18
	Peruvian Government International Bond	国債証券	6.5500	90	131	14,022	2037/03/14
	Peruvian Government International Bond	国債証券	5.6250	100	151	16,087	2050/11/18
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	400	396	42,170	2022/09/01
	Ukraine Government International Bond	国債証券	7.7500	100	98	10,475	2025/09/01
	Romanian Government International Bond	国債証券	4.8750	140	149	15,853	2024/01/22
	Romanian Government International Bond	国債証券	6.1250	90	108	11,492	2044/01/22
	Hungary Government International Bond	国債証券	7.6250	20	32	3,452	2041/03/29
	Hungary Government International Bond	国債証券	5.7500	150	167	17,817	2023/11/22
	Croatia Government International Bond	国債証券	6.0000	200	224	23,862	2024/01/26
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	7.5000	82	94	10,036	2030/03/31
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.6250	400	516	54,961	2042/04/04
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.7500	200	222	23,714	2026/05/27
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	5.2500	200	249	26,512	2047/06/23
	Russian Foreign Bond - Eurobond	国債証券	4.3750	200	222	23,674	2029/03/21
	Philippine Government International Bond	国債証券	9.5000	200	319	34,009	2030/02/02
	Philippine Government International Bond	国債証券	7.7500	200	294	31,306	2031/01/14
	Philippine Government International Bond	国債証券	6.3750	100	135	14,463	2032/01/15
	Philippine Government International Bond	国債証券	6.3750	100	143	15,250	2034/10/23
	Philippine Government International Bond	国債証券	3.9500	200	233	24,870	2040/01/20
	Indonesia Government International Bond	国債証券	7.7500	600	847	90,166	2038/01/17
	Indonesia Government International Bond	国債証券	3.5000	200	202	21,585	2028/01/11
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.1000	200	211	22,458	2028/04/24
	Indonesia Government International Bond	国債証券	4.7500	200	220	23,460	2029/02/11
	Turkey Government International Bond	国債証券	7.3750	400	401	42,683	2025/02/05
	Turkey Government International Bond	国債証券	11.8750	340	422	44,983	2030/01/15
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.7500	100	83	8,895	2040/05/30
	Turkey Government International Bond	国債証券	6.0000	200	155	16,493	2041/01/14
	Turkey Government International Bond	国債証券	5.7500	200	190	20,244	2024/03/22
	South Africa Government International	国債証券	4.8500	200	171	18,290	2029/09/30
	South Africa Government International	国債証券	5.7500	200	156	16,696	2049/09/30
合 計	銘 柄 数 金 額	55銘柄			11,982	12,237	1,301,535

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	1,301,535	89.3
コール・ローン等、その他	155,352	10.7
投資信託財産総額	1,456,887	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（1,351,371千円）の投資信託財産総額（1,456,887千円）に対する比率は、92.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,796,712,234円
コール・ローン等	51,130,504
公社債(評価額)	1,301,535,134
未収入金	1,422,636,491
未収利息	20,733,056
前払費用	677,049
(B) 負債	1,414,415,836
未払金	1,414,415,818
その他未払費用	18
(C) 純資産総額(A - B)	1,382,296,398
元本	1,266,601,129
次期繰越損益金	115,695,269
(D) 受益権総口数	1,266,601,129口
1万口当り基準価額(C/D)	10,913円

* 期首における元本額は1,924,073,399円、当作成期間中における追加設定元本額は127,221,148円、同解約元本額は784,693,418円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）29,400,000円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）9,921,019円、スマート・アロケーション・Dガード662,840円、目標利回り追求型債券ファンド1,166,733,872円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付／部分為替ヘッジあり）2,043,156円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付／為替ヘッジあり）57,754,263円、DCスマート・アロケーション・Dガード85,979円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,913円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	106,434,112円
受取利息	106,442,734
支払利息	△ 8,622
(B) 有価証券売買損益	△110,528,241
売買益	303,121,662
売買損	△413,649,903
(C) その他費用	△ 410,284
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 4,504,413
(E) 前期繰越損益金	240,292,269
(F) 解約差損益金	△140,058,354
(G) 追加信託差損益金	19,965,767
(H) 合計(D + E + F + G)	115,695,269
次期繰越損益金(H)	115,695,269

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2020年5月8日）

（作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日）

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

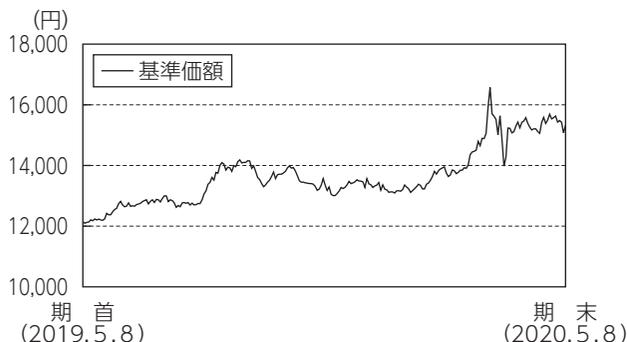
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	超長期米国国債
株式組入制限	純資産総額の10%以下

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		FTSE米国債インデックス(米ドルベース)		公社債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率%	(参考指数)	騰落率%		
(期首)2019年5月8日	12,148	—	11,253	—	95.5	—
5月末	12,587	3.6	11,415	1.4	96.4	—
6月末	12,881	6.0	11,577	2.9	96.6	—
7月末	12,743	4.9	11,549	2.6	97.1	—
8月末	14,084	15.9	11,950	6.2	95.8	—
9月末	13,711	12.9	11,854	5.3	99.9	—
10月末	13,349	9.9	11,786	4.7	98.1	—
11月末	13,484	11.0	11,832	5.2	99.8	—
12月末	13,206	8.7	11,788	4.8	98.9	—
2020年1月末	13,885	14.3	12,028	6.9	98.8	—
2月末	14,501	19.4	12,244	8.8	96.1	—
3月末	15,429	27.0	12,746	13.3	113.7	—
4月末	15,481	27.4	12,811	13.9	97.4	—
(期末)2020年5月8日	15,324	26.1	12,801	13.8	96.4	—

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) FTSE米国債インデックス(米ドルベース)は、FTSE米国債インデックス(米ドルベース)の原データをもとに、当ファンド設定日(10,000)として大和アセットマネジメントが計算したものです。FTSE米国債インデックス(米ドルベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)を除きます。
 (注6) 債券先物比率は買建比率-売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：12,148円 期末：15,324円 騰落率：26.1%

【基準価額の主な変動要因】

超長期米国国債に投資した結果、金利が低下(債券価格は上昇)したことなどから基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○超長期米国国債市況

超長期米国国債金利は低下しました。

当作成期首より、世界的な景気悪化懸念などが米国国債金利の低下要因となりました。その後も、FRB(米国連邦準備制度理事会)による利下げ観測が高まったことや、米中貿易摩擦への懸念によるリスク回避的な姿勢などを受けて、金利はさらに低下しました。2019年9月以降は、米中通商協議などへの懸念が和らいだことなどから、金利は上昇しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の減速懸念の高まりから、超長期米国国債金利は大きく低下しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

主として、残存期間が15年以上の超長期米国国債に投資し、超長期米国国債の市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	9 (8)
(その他)	(1)
合計	9

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況
公社債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

			買付額	売付額
			千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
外国	アメリカ	国債証券	305	1,831 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金(経通利分は含まれておりません)。
 (注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

超長期米国国債（為替ヘッジあり）マザーファンド

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
		千円			千円
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.375% 2049/11/15	20,078	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3% 2044/11/15	30,889
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.375% 2039/11/15	4,300	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.375% 2039/11/15	28,157
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.5% 2038/5/15	3,227	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.125% 2041/11/15	23,990
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.375% 2048/11/15	2,750	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.875% 2046/11/15	22,505
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.75% 2042/11/15	2,270	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.375% 2048/11/15	20,816
United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.875% 2046/11/15	581	United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.375% 2049/11/15	18,791
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	2.75% 2047/11/15	11,412
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.125% 2043/2/15	9,960
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	4.75% 2041/2/15	9,480
			United States Treasury Note/Bond (アメリカ)	3.625% 2044/2/15	5,908

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国（外貨建）公社債（通貨別）

作 成 期 区 分	当 額 面 金 額	期				末			
		評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額			5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満	
アメリカ	千アメリカ・ドル 131	千アメリカ・ドル 193	千円 20,620	% 96.4	% -	% 96.4	% -	% -	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注4) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末			償 還 年 月 日
					評 価 額		債 還 年 月 日	
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
アメリカ	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	4.3750	47	74	7,955	2039/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	2.8750	44	59	6,319	2046/11/15	
	United States Treasury Note/Bond	国 債 証 券	3.3750	40	59	6,345	2048/11/15	
合 計	銘 柄 数 金 額	3銘柄		131	193	20,620		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	20,620	96.4
コール・ローン等、その他	775	3.6
投資信託財産総額	21,396	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝106.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（20,930千円）の投資信託財産総額（21,396千円）に対する比率は、97.8%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	42,020,438円
コール・ローン等	254,775
公社債(評価額)	20,620,583
未収入金	20,906,778
未収利息	186,725
前払費用	51,577
(B) 負債	20,626,797
未払金	20,626,797
(C) 純資産総額(A - B)	21,393,641
元本	13,960,580
次期繰越損益金	7,433,061
(D) 受益権総口数	13,960,580口
1万口当り基準価額(C / D)	15,324円

*期首における元本額は132,523,033円、当作成期間中における追加設定元本額は5,181,114円、同解約元本額は123,743,567円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）9,800,000円、スマート・アロケーション・Dガード909,361円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）3,109,235円、DCスマート・アロケーション・Dガード141,984円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は15,324円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	3,493,479円
受取利息	3,494,562
支払利息	△ 1,083
(B) 有価証券売買損益	31,013,585
売買益	52,687,601
売買損	△21,674,016
(C) その他費用	△ 85,703
(D) 当期損益金(A + B + C)	34,421,361
(E) 前期繰越損益金	28,467,247
(F) 解約差損益金	△57,308,433
(G) 追加信託差損益金	1,852,886
(H) 合計(D + E + F + G)	7,433,061
次期繰越損益金(H)	7,433,061

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2020年5月8日）

（作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日）

米ドル建ハイイールド債券（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

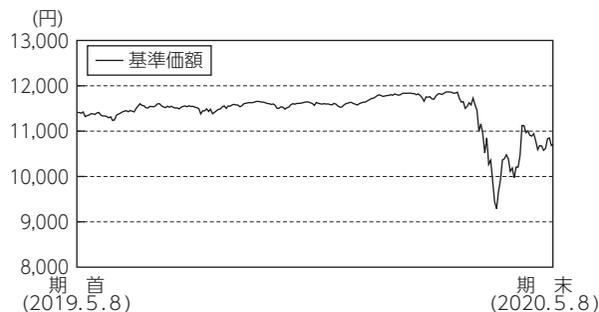
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		投 資 信 託 券 受 益 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2019年 5月 8日	円	%	%
5月末	11,409	-	97.1
6月末	11,316	△0.8	96.8
7月末	11,545	1.2	97.0
8月末	11,548	1.2	99.2
9月末	11,590	1.6	100.0
10月末	11,589	1.6	97.5
11月末	11,609	1.8	98.1
12月末	11,633	2.0	99.4
2020年 1月末	11,791	3.3	98.5
2月末	11,760	3.1	98.9
3月末	11,502	0.8	96.3
4月末	10,478	△8.2	97.0
5月末	10,829	△5.1	96.1
(期末) 2020年 5月 8日	10,706	△6.2	95.8

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,409円 期末：10,706円 騰落率：△6.2%

【基準価額の主な変動要因】

投資対象のETF（上場投資信託証券）が値下がりしたことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○米ドル建ハイイールド債券市況

米ドル建ハイイールド債券市況は下落しました。

当作成期首より2019年8月までは、米中貿易摩擦への懸念の高まりにより米ドル建ハイイールド債のспред（米国債との利回り格差）が一時的に拡大する局面もありました。9月以降は、米中商協議などへの懸念が和らいだことなどから、спредは縮小しました。しかし2020年に入ると、新型コロナウイルスの感染拡大による世界経済の減速懸念の高まりから、先進国の金利が低下する一方で、企業活動への悪影響に対する懸念などから、ハイイ

ールド債のспредは大きく拡大しました。その後は、各国の金融当局が相次いで金融緩和や流動性供給策を実施したことを受けて、спредは縮小に転じて当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

主として、米ドル建ハイイールド債券の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券）に投資し、米ドル建てのハイイールド債券市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行います。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (投資信託受益証券)	3円 (3)
有価証券取引税 (投資信託受益証券)	0 (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	2 (2) (0)
合 計	5

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外国		千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	アメリカ	13.7	1,160	68.6	5,832

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄 投資信託受益証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	口数	金額	平均単価	銘柄	柄	口数	金額	平均単価
		千口	千円	円			千口	千円	円
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP (アメリカ)		13.7	125,281	9,144	ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP (アメリカ)		68.6	634,197	9,244

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表 外国投資信託受益証券

銘柄	柄	期首		当		期末	
		口数	口数	外貨建金額	邦貨換算金額	評価額	比率
(アメリカ)		千口	千口	千アメリカ・ドル	千円		
ISHARES IBOXX HIGH YLD CORP		209.5	154.6	12,213	1,299,017		
合計		口数、金額 銘柄数<比率>	209.5 1銘柄	154.6 1銘柄	12,213	1,299,017	<95.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。
(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項目	当		期		末
	評	価	額	比	
		千円		%	
投資信託受益証券		1,299,017		95.8	
コール・ローン等、その他		57,295		4.2	
投資信託財産総額		1,356,312		100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.36円です。
(注3) 当期末における外貨建純資産（1,311,617千円）の投資信託財産総額（1,356,312千円）に対する比率は、96.7%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項目	当	期	末
(A) 資産			2,684,293,576円
コール・ローン等			38,146,300
投資信託受益証券(評価額)			1,299,017,224
未収入金			1,341,671,572
未収配当金			5,458,480
(B) 負債			1,328,123,492
未払金			1,328,123,411
その他未払費用			81
(C) 純資産総額(A-B)			1,356,170,084
元本			1,266,722,540
次期繰越損益金			89,447,544
(D) 受益権総口数			1,266,722,540口
1万口当り基準価額(C/D)			10,706円

* 期首における元本額は1,793,446,861円、当作成期間中における追加設定元本額は91,947,871円、同解約元本額は618,672,192円です。
* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）9,800,000円、スマート・アロケーション・Dガード774,807円、目標利回り追求型債券ファンド1,253,667,083円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）2,386,806円、DCスマート・アロケーション・Dガード93,844円です。
* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,706円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	77,269,438円
受取配当金	77,255,066
受取利息	34,032
支払利息	△ 19,660
(B) 有価証券売買損益	△164,051,167
売買益	145,545,899
売買損	△309,597,066
(C) その他費用	△ 271,792
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 87,053,521
(E) 前期繰越損益金	252,662,427
(F) 解約差損益金	△ 89,908,339
(G) 追加信託差損益金	13,746,977
(H) 合計(D + E + F + G)	89,447,544
次期繰越損益金(H)	89,447,544

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2020年5月8日）

（作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日）

先進国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

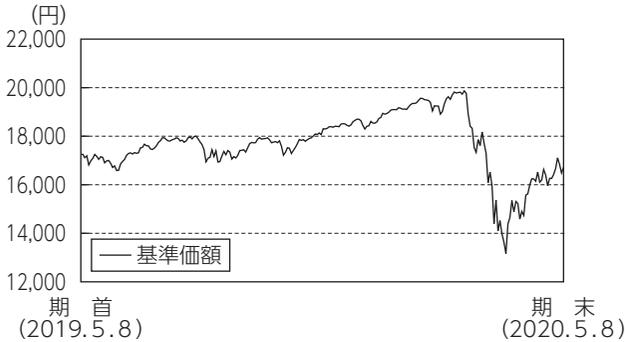
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 先進国（日本を除きます。以下同じ。）の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（D R（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） ロ. 先進国株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 先進国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ニ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース)		株先物 比率	公社債 比率	社債 比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首)2019年5月8日	17,248	-	14,945	-	98.8	-	-
5月末	16,776	△ 2.7	14,499	△ 3.0	97.5	-	-
6月末	17,508	1.5	15,108	1.1	100.4	-	-
7月末	17,897	3.8	15,455	3.4	100.2	-	-
8月末	17,409	0.9	14,969	0.2	97.5	-	-
9月末	17,733	2.8	15,209	1.8	101.8	-	-
10月末	18,133	5.1	15,535	3.9	101.8	-	-
11月末	18,699	8.4	16,010	7.1	101.5	-	-
12月末	19,151	11.0	16,351	9.4	100.2	-	-
2020年1月末	19,239	11.5	16,455	10.1	100.0	-	-
2月末	17,535	1.7	15,090	1.0	101.2	-	-
3月末	15,310	△11.2	12,964	△13.3	100.8	-	-
4月末	17,109	△ 0.8	14,425	△ 3.5	99.2	-	-
(期末)2020年5月8日	16,716	△ 3.1	14,146	△ 5.4	98.7	-	-

- (注1) 騰落率は期首比。
 (注2) MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース) の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。MSCIコクサイ指数 (円ヘッジ・円ベース) は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
 (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注5) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。
 (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：17,248円 期末：16,716円 騰落率：△3.1%

【基準価額の主な変動要因】

日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や原油価格の急落などを嫌気して先進国株式市況が下落し

たことを受け、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○先進国株式市況

先進国株式市況は下落しました。

先進国株式市況は、当作成期首より、米中関係の緊張が続いたことや世界的な景気減速懸念などを嫌気し、下落して始まりました。2019年6月以降は、世界的な金融緩和期待や英国の合意なきEU (欧州連合) 離脱懸念の後退などを受け、上昇基調となりました。11月以降は、再度米中通商協議の進展期待が高まり、底堅い展開となりました。2020年1月以降は、米中の第1段階合意による米国の対中追加関税回避などを背景に、上昇しました。2月以降は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大や原油価格の急落などを受けて、大きく下落しました。3月下旬以降は、各国の大胆な景気刺激策やウイルス治療薬開発への期待などを好感し、上昇して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

先進国株式の指数を対象指数とした先物の純資産総額に対する比率については、当作成期を通じておおむね90~110%程度の水準を維持しました。

ファンドの資産規模や資金動向を勘案しながら、先進国株式の指数を対象指数とした先物に投資することでポートフォリオを構築し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、日本を除く先進国の株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション)	10円 (10)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	7 (7)
合計	17

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国	百万円	百万円	百万円	百万円
株式先物取引	989	1,100	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
外 国	百万円	百万円
S&P500 EMINI FUT（アメリカ）	91	-
MINI S&P/TSX 60（カナダ）	3	-
MINI HSI IDX FUT（香港）	3	-
FTSE 100 IDX FUT（イギリス）	7	-
SWISS MKT IX FUTR（スイス）	10	-
OMXS30 IND FUTURE（スウェーデン）	1	-
EURO STOXX 50（ドイツ）	9	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	130,185	100.0
投資信託財産総額	130,185	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.36円、1カナダ・ドル=76.31円、1オーストラリア・ドル=69.42円、1香港ドル=13.72円、1シンガポール・ドル=75.36円、1イギリス・ポンド=131.74円、1スイス・フラン=109.42円、1デンマーク・クローネ=15.46円、1ノルウェー・クローネ=10.41円、1スウェーデン・クローネ=10.86円、1ユーロ=115.36円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（40,763千円）の投資信託財産総額（130,185千円）に対する比率は、31.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	174,163,384円
コール・ローン等	89,220,162
未収入金	64,129,475
差入委託証拠金	20,813,747
(B) 負債	44,075,457
未払金	44,075,347
その他未払費用	110
(C) 純資産総額(A-B)	130,087,927
元本	77,820,471
次期繰越損益金	52,267,456
(D) 受益権総口数	77,820,471口
1万口当り基準価額(C/D)	16,716円

*期首における元本額は151,514,948円、当作成期間中における追加設定元本額は10,664,959円、同解約元本額は84,359,436円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、5資産（為替ヘッジあり）資金拠出用ファンド（適格機関投資家専用）28,375,526円、スマート・ミックス・Dガード（為替ヘッジあり）7,645,915円、スマート・アロケーション・Dガード288,264円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド（Dガード付/部分為替ヘッジあり）875,585円、ダイワ6資産バランス・ファンド（Dガード付/為替ヘッジあり）40,595,956円、D Cスマート・アロケーション・Dガード39,225円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は16,716円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	224,105円
受取利息	1,694
その他収益金	309,912
支払利息	△ 87,501
(B) 有価証券売買損益	△ 911,928
売買益	6,003,349
売買損	△ 6,915,277
(C) 先物取引等損益	△ 10,911,173
取引益	46,560,762
取引損	△ 57,471,935
(D) その他費用	△ 99,005
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	△ 11,698,001
(F) 前期繰越損益金	109,823,980
(G) 解約差損益金	△ 51,846,564
(H) 追加信託差損益金	5,988,041
(I) 合計(E+F+G+H)	52,267,456
次期繰越損益金(I)	52,267,456

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

国内株式マザーファンド

運用報告書 第7期 (決算日 2020年5月8日)

(作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日)

国内株式マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. 国内の金融商品取引所上場株式（上場予定を含みます。） ロ. 国内株式を対象とした株価指数先物取引 ハ. 国内の債券
株式組入制限	無制限

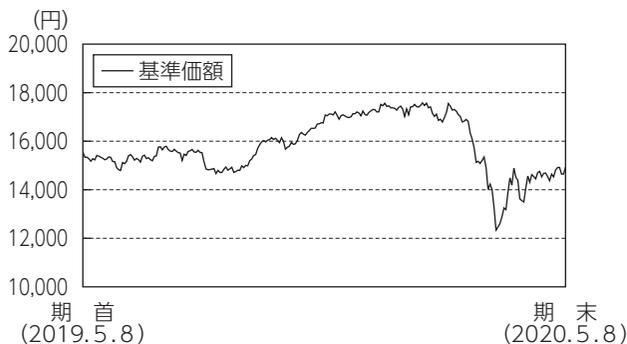
大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

国内株式マザーファンド

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		T O P I X		株 先 物 式 公 社 債 組 入 率
	円	騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期首)2019年5月8日	15,560	-	1,572.33	-	100.3
5月末	14,916	△ 4.1	1,512.28	△ 3.8	100.0
6月末	15,394	△ 1.1	1,551.14	△ 1.3	100.0
7月末	15,541	△ 0.1	1,565.14	△ 0.5	100.0
8月末	14,985	△ 3.7	1,511.86	△ 3.8	100.0
9月末	15,941	2.4	1,587.80	1.0	100.0
10月末	16,762	7.7	1,667.01	6.0	99.9
11月末	17,047	9.6	1,699.36	8.1	100.0
12月末	17,326	11.3	1,721.36	9.5	100.2
2020年1月末	16,906	8.7	1,684.44	7.1	90.0
2月末	15,131	△ 8.8	1,510.87	△ 3.9	100.3
3月末	14,390	△ 7.5	1,403.04	△ 10.8	99.1
4月末	14,917	△ 4.1	1,464.03	△ 6.9	99.9
(期末)2020年5月8日	14,928	△ 4.1	1,458.28	△ 7.3	137.2

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
 (注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率です。
 (注4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券(転換社債券)および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：15,560円 期末：14,928円 騰落率：△4.1%

【基準価額の主な変動要因】

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行った結果、国内株式市況が下落したことなどから、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内株式市況

国内株式市況は下落しました。

国内株式市況は、当作成期首より、米国が中国製品への関税率の引き上げや対象範囲の拡大方針を発表したこと、また中国の通信機器大手メーカーに対する取引制限措置を実施したことなどにより不

透明感が高まり、下落しました。下落一巡後は、2019年6月末に開催された米中首脳会談で一定の関係改善が見られたことや米国の利下げ期待が支えとなり、株価は底堅く推移しました。その後8月には、米国が再び対中追加関税の対象を拡大する方針を表明したことが嫌気され株価は下落したものの、9月以降は、米国が連続利下げを実施したことと過度な景気後退懸念が後退したことや、米中間で通商問題の部分合意がなされたことなどが好感され、株価は上昇しました。しかし2020年1月下旬に、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落したことに続き、2月後半以降は中国以外における感染拡大が懸念され、3月に入ると米国において感染者の増加が目立ち始めたほか、国内においても感染者の急激な増加が懸念される状況となり、株価は2月後半から3月中旬にかけて大幅に下落しました。3月下旬以降は、主要国の中央銀行による金融緩和策や米国による大型の経済対策に加え、欧米における新型コロナウイルスの新規感染者数がピークアウトしてきたことで、経済活動再開への期待が高まったことが好感され、株価はやや値を戻しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

TOPIX先物(ミニTOPIX先物を含む。)取引を利用し、翌日の計上額を含めた純資産に対する実質的な組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度を維持しました。

- ・現物株式につきましては、組み入れは行いませんでした。
- ・債券については、日銀によるマイナス金利政策の導入を受けて投資対象となる国債の利回りがすべてマイナスとなり、余資運用にもコストが発生するため、組み入れは行いませんでした。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

国内株式市場の中長期的な値動きをおおむね捉える投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	7円 (7)
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	7

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

先物取引の種類別取引状況

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内 株式先物取引	百万円 13,394	百万円 15,546	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国内 TOPIX	百万円 960	百万円 -
国内 ミニTOPIX	55	-

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 768,858	% 100.0
投資信託財産総額	768,858	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	741,174,619円
コール・ローン等	689,748,349
未収入金	41,490,270
差入委託証拠金	9,936,000
(B) 負債	655,815
未払解約金	654,600
その他未払費用	1,215
(C) 純資産総額(A - B)	740,518,804
元本	496,050,170
次期繰越損益金	244,468,634
(D) 受益権総口数	496,050,170口
1万口当り基準価額(C / D)	14,928円

* 期首における元本額は2,062,613,885円、当作成期間中における追加設定元本額は3,394,049,063円、同解約元本額は4,960,612,778円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、6資産(為替ヘッジなし) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,593,298円、国内株式ファンド(適格機関投資家専用) 351,152,610円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり) 8,755,074円、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジなし) 4,197,288円、スマート・アロケーション・Dガード 33,924円、堅実バランスファンド - ハジメの一步 - 1,131,698円、DCダイナミック・アロケーション・ファンド2,527円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 104,931円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり) 44,996,108円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジなし) 76,079,001円、DCスマート・アロケーション・Dガード3,711円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,928円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 1,085,638円
受取利息	5,707
支払利息	△ 1,091,345
(B) 先物取引等損益	△ 51,843,984
取引益	370,506,928
取引損	△ 422,350,912
(C) その他費用	△ 10,520
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 52,940,142
(E) 前期繰越損益金	1,146,885,290
(F) 解約差損益金	△ 2,813,918,551
(G) 追加信託差損益金	1,964,442,037
(H) 合計(D + E + F + G)	244,468,634
次期繰越損益金(H)	244,468,634

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2020年5月8日）

（作成対象期間 2019年5月9日～2020年5月8日）

新興国株式（為替ヘッジあり）マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

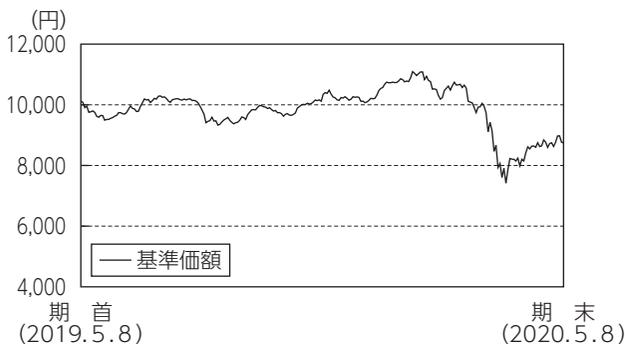
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行いません。
主要投資対象	イ. 新興国株式を対象とした株価指数先物取引 ロ. 新興国株式の指数を対象指数としたETF（上場投資信託証券） ハ. 残存期間の短いわが国の債券 ニ. 新興国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。）
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		MSCI EM 指数 (配当込み、米ドルベース)		株式先物 比率	公社債 組入比率	投資信託 受益証券 組入比率	投資信託 証券 組入比率
	円	騰落率	参考指数	騰落率				
(期首)2019年5月8日	10,131	—	11,728	—	72.1	—	17.1	10.3
5月末	9,626	△ 5.0	11,065	△ 5.6	69.9	—	15.5	12.4
6月末	10,212	0.8	11,804	0.6	68.2	—	15.5	15.4
7月末	10,065	△ 0.7	11,737	0.1	68.3	—	16.0	15.7
8月末	9,492	△ 6.3	10,943	△ 6.7	65.3	—	15.1	15.9
9月末	9,739	△ 3.9	11,325	△ 3.4	69.4	—	16.2	16.2
10月末	10,163	0.3	11,793	0.6	71.2	—	16.4	13.7
11月末	10,244	1.1	11,900	1.5	72.0	—	17.4	12.1
12月末	10,860	7.2	12,714	8.4	71.5	—	18.1	9.5
2020年1月末	10,308	1.7	12,198	4.0	70.0	—	18.2	11.5
2月末	9,914	△ 2.1	11,728	0.0	68.1	—	19.6	12.2
3月末	8,147	△ 19.6	9,494	△ 19.0	43.4	—	39.1	17.1
4月末	8,974	△ 11.4	10,511	△ 10.4	43.6	—	37.8	17.1
(期末)2020年5月8日	8,745	△ 13.7	10,253	△ 12.6	43.8	—	37.8	16.3

- (注1) 騰落率は期首比。
- (注2) MSCI EM指数 (配当込み、米ドルベース) は、MSCI Inc. の承諾を得て、MSCI エマージング・マーケット・インデックス (配当込み、米ドルベース) の原データをもとに、当ファンド設定日(10,000)として大和アセットマネジメントが計算したものです。
- (注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
- (注5) 株式先物比率は買建比率 - 売建比率です。
- (注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,131円 期末：8,745円 騰落率：△13.7%

【基準価額の主な変動要因】

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に新興国株式市況は下落し、基準価額も下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○新興国株式市況

新興国株式市況は下落しました。

新興国株式市況は、当作成期首より、米国と中国間の緊張と緩和

で一進一退の相場展開となりました。2019年9月以降は、米国が連続利下げを実施したことも新興国全体で好感され、株価は緩やかに上昇基調となりました。2020年1月下旬からは、中国において新型コロナウイルスの感染拡大が懸念され株価が下落しました。2月後半以降は、中国以外における感染拡大が懸念され、下落幅を大きくしました。3月下旬以降は、各国の景気刺激策への期待などを好感し、上昇して当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

新興国株式を対象とした株価指数先物取引および新興国株式の指数を対象指数としたETF (上場投資信託証券) を利用し、純資産総額に対する組入比率は、当作成期を通じておおむね90~110%程度の水準を維持しました。ファンドの資産規模や資金動向、売買コストの抑制等を勘案しながら、株価指数先物取引およびETFに投資し、また保有実質外貨建資産については為替ヘッジを行うことで、新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、「当作成期中の基準価額と市況等の推移」をご参照ください。

《今後の運用方針》

新興国株式市場全体の中長期的な値動きをおおむね捉えることをめざして運用を行ってまいります。また、為替変動リスクを低減するため、外貨建資産については為替ヘッジを行います。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料 (先物・オプション) (投資信託受益証券) (投資信託証券)	11円 (10) (0) (1)
有価証券取引税 (投資信託受益証券) (投資信託証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	3 (2) (1)
合計	14

- (注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
- (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託受益証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	香港	千□	千香港ドル	千□	千香港ドル
		5.8 (-)	139 (-)	8 (-)	247 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外 国	アメリカ	千□	千アメリカ・ドル	千□	千アメリカ・ドル
		10.45 (-)	243 (-)	5.226 (-)	251 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 投資信託受益証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
ISHARES CORE MSCI CH IND ETF (香港)		千□ 5.8	千円 1,915	円 330	GX MSCI CHINA-HKD (香港)		千□ 8	千円 3,467	円 433

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 投資信託証券

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘柄	柄	□ 数	金 額	平均単価
ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)		千□ 4.45	千円 23,472	円 5,274	ISHARES CORE MSCI EMERGING (アメリカ)		千□ 5.226	千円 27,480	円 5,258
ISHARES MSCI SAUDI CAPD USDA (アイルランド)		6	2,951	491					

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の種類別取引状況

(2019年5月9日から2020年5月8日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外 国 株式先物取引	百万円 672	百万円 759	百万円 -	百万円 -

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 外国投資信託受益証券

銘柄	期首 □ 数	当期 □ 数	期末 評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(香港)	千口	千口	千香港ドル	千円
GX MSCI CHINA-HKD	8	-	-	-
ISHARES CORE MSCI CH IND ETF	79.4	85.2	2,138	29,340
合計	□数、金額 銘柄数<比率>	87.4 1銘柄	2,138	29,340 <37.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 外国投資信託証券

銘柄	期首 □ 数	当期 □ 数	期末 評価額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(イギリス)	千口	千口	千アメリカ・ドル	千円
ISHARES MSCI SAUDI CAPD USDA	-	6	20	2,225
(アメリカ)				
VANECK RUSSIA ETF	1.6	1.6	30	3,219
ISHARES MSCI BRAZIL ETF	1.58	1.58	35	3,769
ISHARES CORE MSCI EMERGING	1.176	0.4	17	1,834
ISHARES MSCI MEXICO ETF	0.5	0.5	14	1,577
合計	□数、金額 銘柄数<比率>	4.856 5銘柄	118	12,626 <16.3%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(3) 先物取引の銘柄別期末残高 (評価額)

銘柄別	当期 買 建 額 売 建 額	
	百万円	百万円
外		
MSCI TAIWAN INDEX (シンガポール)	8	-
SGX NIFTY 50 (シンガポール)	5	-
SGX MSCI INDONESIA (シンガポール)	1	-
BIST 30 FUTURES (トルコ)	0	-
KOSPI2 INX FUT (韓国)	11	-
FTSE KLCI FUTURE (マレーシア)	1	-
FTSE/JSE TOP 40 (南アフリカ)	2	-
国		
SET50 FUTURES (タイ)	1	-
WIG20 INDEX FUT (ポーランド)	0	-

(注1) 外貨建の評価額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2020年5月8日現在

項目	当期 評価額		比率
	千円	%	
投資信託受益証券	29,340	37.6	
投資信託証券	12,626	16.2	
コール・ローン等、その他	36,137	46.2	
投資信託財産総額	78,103	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、5月8日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=106.36円、1香港ドル=13.72円、1トルコ・リラ=14.98円、100韓国ウォン=8.77円、1マレーシア・リンギット=24.74円、1南アフリカ・ランド=5.73円、1タイ・バーツ=3.27円、1ポーランド・ズロチ=25.34円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(64,421千円)の投資信託財産総額(78,103千円)に対する比率は、82.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2020年5月8日現在

項目	当 期 末
(A) 資産	144,384,585円
コール・ローン等	12,648,976
投資信託受益証券(評価額)	29,340,494
投資信託証券(評価額)	12,626,038
未収入金	68,078,374
差入委託証拠金	21,690,703
(B) 負債	66,785,303
未払金	66,785,285
その他未払費用	18
(C) 純資産総額(A-B)	77,599,282
元本	88,732,453
次期繰越損益金	△ 11,133,171
(D) 受益権総口数	88,732,453口
1万口当り基準価額(C/D)	8,745円

*期首における元本額は190,296,969円、当作成期間中における追加設定元本額は31,547,972円、同解約元本額は133,112,488円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、スマート・ミックス・Dガード(為替ヘッジあり)13,216,726円、スマート・アロケーション・Dガード419,828円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり)1,288,138円、ダイワ6資産バランス・ファンド(Dガード付/為替ヘッジあり)73,747,981円、DCスマート・アロケーション・Dガード59,780円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は8,745円です。

*当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,133,171円です。

■損益の状況

当期 自2019年5月9日 至2020年5月8日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	1,301,301円
受取配当金	1,008,688
受取利息	27,432
その他収益金	300,631
支払利息	△ 35,450
(B) 有価証券売買損益	△10,227,467
売買益	10,350,172
売買損	△20,577,639
(C) 先物取引等損益	△13,670,623
取引益	16,730,503
取引損	△30,401,126
(D) その他費用	△ 50,479
(E) 当期損益金(A + B + C + D)	△22,647,268
(F) 前期繰越損益金	2,498,581
(G) 解約差損益金	11,268,488
(H) 追加信託差損益金	△ 2,252,972
(I) 合計(E + F + G + H)	△11,133,171
次期繰越損益金(I)	△11,133,171

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド

運用報告書 第7期（決算日 2019年10月25日）

（作成対象期間 2018年10月26日～2019年10月25日）

ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

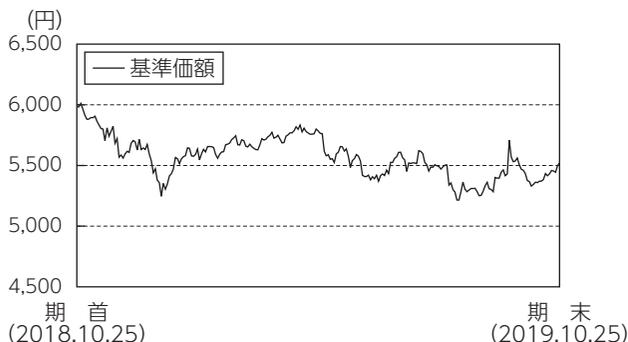
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ. ケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI [®] ” Commodity Fund Ltd.」が発行する「“RICI [®] ” class A」（以下「“RICI [®] ” ファンド クラスA」といいます。）の投資証券（米ドル建） ロ. 商品の指数を対象指数とした上場投資信託証券（ETF）
投資信託証券組入制限	無制限

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年月日	基準価額		RICI®(米ドル建)		投資信託 受益証券 組入比率		"RICI" ファンド クラスA 組入比率	
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率	%	%	%	%
(期首)2018年10月25日	5,984	-	6,723	-	2.8	93.4		
10月末	5,912	△ 1.2	6,642	△ 1.2	3.1	93.2		
11月末	5,617	△ 6.1	6,329	△ 5.9	3.2	88.9		
12月末	5,304	△ 11.4	5,959	△ 11.4	3.1	89.4		
2019年1月末	5,633	△ 5.9	6,389	△ 5.0	2.8	91.5		
2月末	5,712	△ 4.5	6,506	△ 3.2	1.3	95.3		
3月末	5,686	△ 5.0	6,499	△ 3.3	1.3	96.2		
4月末	5,762	△ 3.7	6,602	△ 1.8	1.3	97.1		
5月末	5,536	△ 7.5	6,363	△ 5.3	1.2	95.0		
6月末	5,609	△ 6.3	6,473	△ 3.7	1.2	92.8		
7月末	5,503	△ 8.0	6,367	△ 5.3	1.2	94.5		
8月末	5,361	△ 10.4	6,206	△ 7.7	1.2	93.6		
9月末	5,433	△ 9.2	6,301	△ 6.3	1.2	97.6		
(期末)2019年10月25日	5,521	△ 7.7	6,421	△ 4.5	1.2	98.4		

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) RICI® (米ドル建) とは、「ロジャーズ国際コモディティ指数®」の略称で、同指数の原データをもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注3) RICI® (米ドル建) は、基準価額への反映を考慮して、原則として1営業日前の日付の終値を採用しています。

(注4) "RICI"® ファンド クラスAとは、ケイマン籍の外国証券投資法人「RICI"® Commodity Fund Ltd.」が発行する「RICI"® class A」の投資証券 (米ドル建) のことです。

(注5) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：5,984円 期末：5,521円 騰落率：△7.7%

【基準価額の主な変動要因】

「RICI"® ファンド クラスA」および商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託) を高位に組み入れることにより、世界の商品市場の中長期的な動きを捉えることをめざして運用を行った結果、商品市況の下落を受けて当作成期の基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○商品市況

商品市況は下落しました。

商品市況は、当作成期首から、米国の産油量増加、米中貿易摩擦の激化懸念、FRB (米連邦準備制度理事会) の利上げ、米国政府機関の一部閉鎖などによる世界景気の減速が原油需要を減退させ

るとの見方から原油がマイナス要因となり、下落しました。2019年1月からは、米国株式の上昇やOPEC (石油輸出国機構) 加盟国と非加盟国による協調減産の効果への期待などから原油がプラス要因となり、上昇しました。2月からは、米産小麦の輸出競争力低下や大豆などの供給増が懸念されたことなどにより農産物が下落しましたが、トランプ米大統領が貿易協議の期限を延長するなど米中貿易協議の進展に期待が高まったこと、中国の経済指標が良好だったことなどから、原油や産業金属がけん引し、上昇しました。3月中旬以降は、ベネズエラの大规模停電により同国からの原油供給が滞ったこと、OPECなどの協調減産が6月の総会までは継続されるとの見方などから、原油がプラス要因となり、上昇しました。4月下旬からは、米中貿易摩擦の激化による世界経済の減速が需要を減退させるとの懸念から原油が売られ、下落しました。6月からは、イランがホルムズ海峡近くで米軍の偵察用ドローンを撃墜したことにより軍事衝突の懸念が高まり、原油や安全資産の金を買われ上昇しました。7月中旬以降は、トランプ米大統領が中国への追加加税を発表し、再び貿易摩擦への懸念が高まり石油が売られたことや、米産地産の天候改善により作物が改善するとの見方から農産物の価格が軟調に推移したことなどで下落しました。9月には、サウジアラビアの石油施設がドローンによる空爆を受け、石油の供給が懸念された影響から大幅に上昇しました。その後、サウジアラビアの石油施設の復旧が想定より早まるとの見方が台頭したほか、米国の原油在庫増加や、トランプ米大統領が国連総会の演説で中国を批判したことによる貿易摩擦への懸念から、原油を中心に下落しました。10月からは、OPECのさらなる協調減産への期待を受けた原油を中心に上昇し、当作成期末を迎えました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

今後も「RICI"® ファンド クラスAおよび商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託) の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

◆ポートフォリオについて

○当ファンド

当作成期中は「RICI"® ファンド クラスAならびに商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託) の組入比率を高位に保つよう調節を行いました。その結果、当作成期末の「RICI"® ファンド クラスAの組入比率は98.4%、商品の指数を対象指数としたETFの組入比率は1.2%となりました。

また、為替変動リスクの低減のため、為替ヘッジを行いました。

○「RICI"® ファンド クラスA

商品先物取引による運用にあたっては、ジム・ロジャーズ®氏の所有するBeeland Interests, Inc.からRICI"®に関する情報の提供を受け、RICI"®の構成目とその構成比率にできるだけ近似した商品先物ポートフォリオを構築し、RICI"®の動きを反映した投資成果をめざして運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

当作成期の参考指数 (RICI"® (米ドル建)) の騰落率は△4.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△7.7%となりました。

「RICI"® ファンド クラスAの組入比率が100%からかい離れた部分や、設定・解約に伴う影響等が参考指数とのかい離要因となりました。

また、諸経費負担等がマイナス要因となりました。

《今後の運用方針》

今後も「RICI"® ファンド クラスAおよび商品の指数を対象指数としたETF (上場投資信託) の組入比率を、通常の状態でも高位に維持することを基本とします。また、外貨建資産については、為替変動リスクの低減のために、引き続き為替ヘッジを行います。

■ 1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (保管費用)	1 (0)
(その他)	(1)
合計	1

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■ 売買および取引の状況
投資信託証券

(2018年10月26日から2019年10月25日まで)

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
		15.250291 (—)	550 (—)	5,583,473 (—)	200 (—)

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 売付()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注4) 金額の単位未満は切捨て。

■ 主要な売買銘柄
投資信託証券

(2018年10月26日から2019年10月25日まで)

当				期			
買		付		売		付	
銘柄	口数	金額	平均単価	銘柄	口数	金額	平均単価
“RICI®” ファンド クラスA (ケイマン諸島)	千口 15.250291	千円 60,753	円 3,983	“RICI®” ファンド クラスA (ケイマン諸島)	千口 5,583,473	千円 22,218	円 3,979

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) 金額の単位未満は切捨て。

■ 組入資産明細表

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

ファンド名	当		期		末
	口数	評価額		比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
外国投資信託受益証券 (アメリカ) INVESCO DB COMMODITY INDEX T	千口 0.5	千アメリカ・ドル 7	千円 843	% 1.2	

ファンド名	当		期		末
	口数	評価額		比率	
		外貨建金額	邦貨換算金額		
外国投資信託証券 (ケイマン諸島) “RICI®” ファンド クラスA	千口 17.254874	千アメリカ・ドル 622	千円 67,659	% 98.4	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。
 (注2) 比率欄は純資産総額に対する評価額の比率。
 (注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■ 投資信託財産の構成

2019年10月25日現在

項目	当期		末
	評価額	比率	
投資信託受益証券	千円 843	% 1.2	
投資信託証券	67,659	96.0	
コール・ローン等、その他	1,941	2.8	
投資信託財産総額	70,444	100.0	

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
 (注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、10月25日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=108.74円です。
 (注3) 当期末における外貨建純資産 (68,512千円) の投資信託財産総額 (70,444千円) に対する比率は、97.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年10月25日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	137,496,888円
コール・ローン等	1,925,134
投資信託受益証券(評価額)	843,822
投資信託証券(評価額)	67,659,197
未収入金	67,068,735
(B) 負債	68,767,830
未払金	68,686,830
未払解約金	81,000
(C) 純資産総額(A - B)	68,729,058
元本	124,481,035
次期繰越損益金	△ 55,751,977
(D) 受益権総口数	124,481,035口
1万口当り基準価額(C/D)	5,521円

* 期首における元本額は57,945,576円、当作成期間中における追加設定元本額は106,658,632円、同解約元本額は40,123,173円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、商品(為替ヘッジあり) 資金拠出用ファンド(適格機関投資家専用) 9,811,458円、スマート・アロケーション・Dガード27,534,155円、ダイワ・ダブルバランス・ファンド(Dガード付/部分為替ヘッジあり) 83,707,467円、DCスマート・アロケーション・Dガード3,427,955円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は5,521円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は55,751,977円です。

■損益の状況

当期 自2018年10月26日 至2019年10月25日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	7,764円
受取配当金	9,226
受取利息	2
支払利息	△ 1,464
(B) 有価証券売買損益	△ 3,568,794
売買益	2,767,449
売買損	△ 6,336,243
(C) その他費用	△ 12,097
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 3,573,127
(E) 前期繰越損益金	△ 23,271,391
(F) 解約差損益金	17,641,173
(G) 追加信託差損益金	△ 46,548,632
(H) 合計(D + E + F + G)	△ 55,751,977
次期繰越損益金(H)	△ 55,751,977

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

“RICI[®]” class A (“RICI[®]” ファンド クラスA)

当ファンド（ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド）の主要投資対象である「“RICI[®]” ファンド クラスA」の状況は次のとおりです。

（注）2019年10月25日時点で入手し得る直近の決算期分を掲載しております。

財政状態計算書
2019年3月31日現在

単位：米ドル

資産	
流動資産	
金融資産（損益通算後の評価額）	23,175,039
証拠金取引勘定	9,535,980
現金および現金同等物	1,439,545
その他の未収金および監督機関への前払年次報酬	164
資産合計	34,150,728
資本	
経営者株式	100
資本合計	100
負債	
流動負債	
金融負債（損益通算後の評価額）	527,068
ブローカーに対する未払金	—
株主に対する未払い金	—
未払費用	65,638
負債（償却可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産を除く）	592,706
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産	33,557,922

包括的利益計算書
2018年4月1日～2019年3月31日

単位：米ドル

収益	
受取利息	187,705
純為替差損	(4,039)
金融資産および負債の損益通算後の評価額の純変動	(958,807)
純収益合計	(775,141)
費用	
運用会社報酬	240,620
管理会社報酬	64,280
取引費用	54,468
監査報酬	43,082
保管会社報酬	20,572
弁護士費用	21,623
その他の営業費用	19
営業費用合計	444,664
償還可能参加型受益証券の保有者に帰属する純資産の運用による増減	(1,219,805)

組入資産の明細
2019年3月29日現在

債券

(単位：米ドル)

銘柄名	券面総額	評価額
TREASURY BILL	5,300,000.00	5,262,456.13
TREASURY BILL	3,800,000.00	3,794,075.15
TREASURY BILL	3,600,000.00	3,557,814.01
TREASURY BILL	3,500,000.00	3,488,144.73
TREASURY BILL	3,500,000.00	3,481,613.35
TREASURY BILL	3,000,000.00	2,970,531.24

先物

(単位：米ドル)

銘柄名	数量	清算金額
MILL WHEAT EURO MAY19	21.00	(16,664.78)
MILL WHEAT EURO SEP19	45.00	(1,220.13)
RAPESEED EURO MAY19	5.00	(2,040.15)
COCOA FUTURE - IC JUL19	10.00	909.65
COCOA FUTURE - IC MAY19	5.00	7,716.74
RUBBER FUT TCOM SEP19	38.00	(329.29)
BRENT CRUDE FUTR JUL19	44.00	10,340.00
BRENT CRUDE FUTR JUN19	22.00	54,340.00
COFF ROBUSTA 10TN JUL19	30.00	(3,730.00)
COFF ROBUSTA 10TN MAY19	14.00	(15,600.00)
CORN FUTURE JUL19	56.00	(24,500.00)
CORN FUTURE MAY19	28.00	(40,525.00)
COTTON NO.2 FUTR JUL19	24.00	8,580.00
COTTON NO.2 FUTR MAY19	13.00	19,760.00
FCOJ-A FUTURE JUL19	7.00	(2,220.00)
FCOJ-A FUTURE MAY19	4.00	(1,237.50)
GASOLINE RBOB FUT JUN19	9.00	3,175.20
GASOLINE RBOB FUT MAY19	5.00	29,127.00
GOLD 100 OZ FUTR JUN19	13.00	(21,830.00)
KC HRW WHEAT FUT JUL19	10.00	(2,250.00)
KC HRW WHEAT FUT MAY19	5.00	(14,600.00)
LEAN HOGS FUTURE JUN19	10.00	51,290.00
LIVE CATTLE FUTR JUN19	14.00	(6,990.00)
LME COPPER FUTURE APR19	9.00	76,237.50
LME COPPER FUTURE APR19	(9.00)	3,862.50
LME COPPER FUTURE JUN19	6.00	9,262.50
LME COPPER FUTURE MAY19	8.00	(3,600.00)
LME COPPER FUTURE MAY19	(5.00)	(9,262.50)
LME LEAD FUTURE APR19	(13.00)	44,393.75
LME LEAD FUTURE APR19	13.00	(33,162.50)
LME LEAD FUTURE JUN19	9.00	(100.00)
LME LEAD FUTURE MAY19	(9.00)	250.00
LME LEAD FUTURE MAY19	13.00	(43,081.25)
LME NICKEL FUTURE APR19	5.00	12,813.00
LME NICKEL FUTURE APR19	(5.00)	4,692.00
LME NICKEL FUTURE JUN19	3.00	588.00
LME NICKEL FUTURE MAY19	(3.00)	(591.00)
LME NICKEL FUTURE MAY19	4.00	(3,096.00)
LME PRI ALUM FUTR APR19	(28.00)	5,687.50
LME PRI ALUM FUTR APR19	28.00	2,443.75

銘柄名	数量	清算金額
LME PRI ALUM FUTR JUN19	19.00	2,081.25
LME PRI ALUM FUTR MAY19	(19.00)	(1,800.00)
LME PRI ALUM FUTR MAY19	28.00	(9,068.75)
LME TIN FUTURE APR19	3.00	8,630.00
LME TIN FUTURE APR19	(3.00)	3,095.00
LME TIN FUTURE JUN19	2.00	(115.00)
LME TIN FUTURE MAY19	(2.00)	140.00
LME TIN FUTURE MAY19	3.00	(2,795.00)
LME ZINC FUTURE APR19	10.00	59,675.00
LME ZINC FUTURE APR19	(10.00)	(45,912.50)
LME ZINC FUTURE JUN19	6.00	4,443.75
LME ZINC FUTURE MAY19	10.00	42,912.50
LME ZINC FUTURE MAY19	(7.00)	(6,125.00)
LOW SU GASOIL G JUN19	4.00	1,200.00
LOW SU GASOIL G MAY19	2.00	(100.00)
LUMBER FUTURE JUL19	5.00	(4,488.00)
LUMBER FUTURE MAY19	2.00	(12,958.00)
MILK FUTURE APR19	1.00	980.00
NATURAL GAS FUTR JUN19	49.00	(11,760.00)
NATURAL GAS FUTR MAY19	24.00	(48,240.00)
NY HARB ULSD FUT JUN19	5.00	25.20
NY HARB ULSD FUT MAY19	2.00	(2,007.60)
OAT FUTURE JUL19	8.00	700.00
OAT FUTURE MAY19	4.00	(2,812.50)
PALLADIUM FUTURE JUN19	1.00	5,230.00
PLATINUM FUTURE JUL19	14.00	(14,160.00)
RED WHEAT FUT MGE JUL19	8.00	(925.00)
RED WHEAT FUT MGE MAY19	4.00	(4,850.00)
ROUGH RICE (CBOT) JUL19	7.00	(260.00)
ROUGH RICE (CBOT) MAY19	4.00	360.00
SILVER FUTURE JUL19	12.00	4,235.00
SILVER FUTURE MAY19	6.00	(27,600.00)
SOYBEAN FUTURE JUL19	17.00	(2,362.50)
SOYBEAN FUTURE MAY19	8.00	(17,837.50)
SOYBEAN MEAL FUTR JUL19	5.00	(60.00)
SOYBEAN MEAL FUTR MAY19	3.00	(2,790.00)
SOYBEAN OIL FUTR JUL19	26.00	(2,106.00)
SOYBEAN OIL FUTR MAY19	12.00	(13,266.00)
SUGAR #11 (WORLD) JUL19	16.00	179.20
SUGAR #11 (WORLD) MAY19	8.00	(1,254.40)
WHEAT FUTURE(CBT) JUL19	26.00	(4,550.00)
WHEAT FUTURE(CBT) MAY19	13.00	(32,687.50)
WHITE SUGAR (ICE) AUG19	13.00	(465.00)
WHITE SUGAR (ICE) MAY19	6.00	(7,200.00)
WTI CRUDE FUTURE JUN19	57.00	22,400.00
WTI CRUDE FUTURE MAY19	30.00	118,500.00

【注記】

「ダイワRICI[®]ヘッジ型マザーファンド」およびその関連ファンドであるケイマン籍の外国証券投資法人「“RICI[®] Commodity Fund Ltd.」（そのサブファンドである「“RICI[®] class A」を含みます。）（以下、当注記において、総称して「ファンド」といいます。）はJames Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.（以下、当注記において、総称して「Beeland」といいます。）により提供、保証、販売または販売促進されるものではありません。Beelandはファンド購入者、すべての潜在的ファンド購入者、政府当局、または公衆に対して、一般的な証券投資、特にファンドへの投資の助言能力を、明示的にも暗示的にも、表明または保証するものではありません。BeelandはRogers International Commodity Index[®]の決定、構成、算出において大和証券投資信託委託株式会社およびその関連会社、またはファンド購入者の要求を考慮する義務を負いません。Beelandはファンドが発行される時期、価格もしくは数量の決定またはファンドが換金されるもしくは他の金融商品、証券に転換される際に使用される算式の決定または計算の責任を負わず関与もしていません。Beelandはファンドの管理、運営、販売、取引に関して義務または責任を負いません。「Jim Rogers[®]」、「Rogers International Commodity Index[®]」、「Rogers International CommodityTM」および「RICI[®]」は、James Beeland Rogers、Jim Rogers[®]またはBeeland Interests, Inc.のトレードマークおよびサービスマークであり、使用許諾を要します。

ダイワ・マネー・マザーファンド

運用報告書 第15期 (決算日 2019年12月9日)

(作成対象期間 2018年12月11日～2019年12月9日)

ダイワ・マネー・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

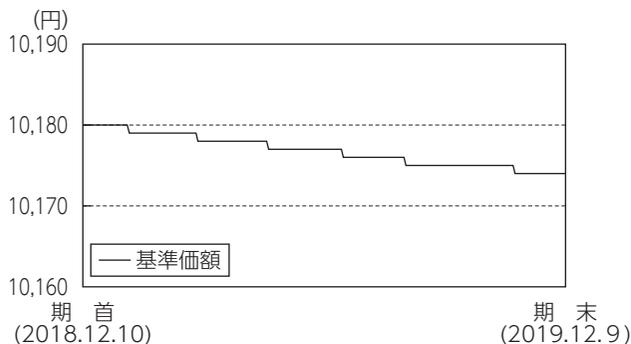
運用方針	主としてわが国の公社債への投資により、利息収入の確保をめざして運用を行いません。
主要投資対象	本邦通貨表示の公社債
株式組入制限	純資産総額の30%以下

大和投資信託

Daiwa Asset Management

大和証券投資信託委託株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基準 価 額		公 社 債 組 入 比 率
	騰 落 率		
	円	%	%
(期首)2018年12月10日	10,180	-	-
12月末	10,180	0.0	-
2019年 1 月末	10,179	△0.0	-
2 月末	10,179	△0.0	-
3 月末	10,178	△0.0	-
4 月末	10,178	△0.0	-
5 月末	10,177	△0.0	-
6 月末	10,176	△0.0	-
7 月末	10,176	△0.0	-
8 月末	10,175	△0.0	-
9 月末	10,175	△0.0	-
10月末	10,175	△0.0	-
11月末	10,174	△0.1	-
(期末)2019年12月 9 日	10,174	△0.1	-

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、利息収入の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,180円 期末：10,174円 騰落率：△0.1%

【基準価額の主な変動要因】

短期の国債やコール・ローン等の利回りがマイナス圏で推移したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市況

当作成期を通じて、日銀は長短金利操作付き量的・質的金融緩和を維持しました。この金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利はマイナス圏で推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債、現先取引およびコール・ローン等による運用を行いました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性や資産の安全性に配慮し、短期の国債やコール・ローン等による運用を行う方針です。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国債証券	350,004	(350,000)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

(2) その他有価証券

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国		千円	千円
内	国内短期社債等	238,999,542	238,999,547 ()

(注1) 金額は受渡し代金。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2018年12月11日から2019年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	千円	銘 柄	千円
801 国庫短期証券 2019/3/18	350,004		

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

国内その他有価証券

	当 期		期 末	
	評 価	額 比	評 価	率
	千円	%	千円	%
国内短期社債等	999,997	<1.2>		

(注1) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。
 (注2) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2019年12月9日現在

項 目	当 期		期 末	
	評 価	額 比	評 価	率
	千円	%	千円	%
コール・ローン等、その他	83,690,918	100.0		
投資信託財産総額	83,690,918	100.0		

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2019年12月9日現在

項 目	当 期	期 末
(A) 資産	83,690,918	83,350円
コール・ローン等	82,690,920	679
現先取引(その他有価証券)	999,997	671
(B) 負債	51,646	
その他未払費用	51,646	
(C) 純資産総額(A - B)	83,690,866	704
元本	82,259,129	638
次期繰越損益金	1,431,737	066
(D) 受益権総口数	82,259,129	638口
1万口当り基準価額(C / D)	10,174円	

* 期首における元本額は78,610,288,449円、当作成期間中における追加設定元本額は112,484,550,034円、同解約元本額は108,835,708,845円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ日経225-シフト11- 2019-03 (適格機関投資家専用) 1,850,319,411円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - AI新時代- (為替ヘッジあり) 977,694円、ダイワ・グローバルIoT関連株ファンド - AI新時代- (為替ヘッジなし) 977,694円、ダイワFEGグローバル・バリュエ (為替ヘッジあり) 9,608円、ダイワFEGグローバル・バリュエ (為替ヘッジなし) 9,608円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり) 49,107円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし) 49,107円、ダイワ/ "R I C I" コモディティ・ファンド5,024,392円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジあり/年1回決算型) 1,676円、US債券NB戦略ファンド (為替ヘッジなし/年1回決算型) 1,330円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>

米ドルコース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>円コース981円、NBストラテジック・インカム・ファンド<ラップ>世界通貨分散コース981円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/隔月分配型) 180,729円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/隔月分配型) 737,649円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジあり/資産成長型) 95,276円、NWQグローバル厳選証券ファンド (為替ヘッジなし/資産成長型) 337,885円、世界セレクトティブ株式オープン983円、DCダイワ・マネー・ポートフォリオ4,249,607,706円、ダイワファンドラップ コモディティセレクト317,107,941円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 日本円・コース (毎月分配型) 132,757円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 豪ドル・コース (毎月分配型) 643,132円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 4,401,613円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ- 米ドル・コース (毎月分配型) 12,784円、ダイワ/フィデリティ北米株ファンド - パラダイムシフト-9,853,995円、低リスク型アロケーションファンドII (適格機関投資家専用) 4,212,646,194円、プルベア・マネー・ポートフォリオV 32,678,414,397円、プル3倍日本株ポートフォリオV 31,868,647,270円、ベア2倍日本株ポートフォリオV 6,946,381,074円、ダイワFEGグローバル・バリュエ株ファンド (ダイワSMA専用) 3,666円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) ブラジル・リアル・コース (毎月分配型) 155,317円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 日本円・コース (毎月分配型) 38,024円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 米ドル・コース (毎月分配型) 4,380円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 豪ドル・コース (毎月分配型) 22,592円、ダイワ/アムンディ食糧増産関連ファンド 164,735円、ダイワ日本リート・ファンド・マネー・ポートフォリオ 109,485,524円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (資産成長コース) 33,689円、ダイワ新興国ソブリン債券ファンド (通貨αコース) 96,254円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド-インフラ革命- (為替ヘッジあり) 5,385円、ダイワ・インフラビジネス・ファンド -インフラ革命- (為替ヘッジなし) 11,530円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 米ドルコース9,817円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 日本円コース6,964円、ダイワ米国MLPファンド (毎月分配型) 通貨αコース9,479円、ダイワ英国高配当株ツインα (毎月分配型) 98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド98,107円、ダイワ英国高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ980,367円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 南アフリカ・ランド・コース (毎月分配型) 1,097円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) トルコ・リラ・コース (毎月分配型) 2,690円、ダイワ米国高金利社債ファンド (通貨選択型) 通貨セレクト・コース (毎月分配型) 1,350円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 通貨αコース98,203円、ダイワ・オーストラリア高配当株α (毎月分配型) 株式&通貨ツインαコース982,029円、ダイワ米国株ストラテジーα (通貨選択型) - トリプルリターンズ-通貨セレクト・コース (毎月分配型) 98,174円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,174円です。

■損益の状況

当期 自2018年12月11日 至2019年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 42,819,286円
受取利息	111,756
支払利息	△ 42,931,042
(B) その他費用	△ 2,381,736
(C) 当期損益金(A + B)	△ 45,201,022
(D) 前期繰越損益金	1,418,229,476
(E) 解約差損益金	△1,927,237,136
(F) 追加信託差損益金	1,985,945,748
(G) 合計(C + D + E + F)	1,431,737,066
次期繰越損益金(G)	1,431,737,066

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。